

## Ⅱ 就学前児童の保護者調査結果

### ●調査結果の要約（小学生児童の保護者調査含む）

#### 教育・保育サービスについて

- 保護者の就労状況についてみると、母親では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が就学前児童で 34.3%、小学生児童で 42.9%と最も高くなっています。父親では「フルタイム」が就学前児童で 89.9%、小学生児童で 84.9%となっており、共働きの家庭が多くなっています。
- パート・アルバイト等で働いている母親のフルタイムへの転換希望について、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が就学前児童で 46.3%、小学生児童で 58.9%と最も高く、現状の雇用形態の継続を望んでいる母親が多くなっています。
- 現在利用している、利用していないにかかわらず、平日の教育・保育事業として定期的に利用したいと考える事業については、「市立保育所及び私立認可保育所（園）」が 61.2%と最も高く、次いで「幼稚園」が 40.7%、「認定こども園」が 27.0%となっています。
- 土曜日、日曜日・祝日の教育・保育事業の利用意向について、「ほぼ毎週利用したい」「月1～2回は利用したい」の合計は土曜日が 36.9%、日曜・祝日が 18.7%となっています。
- 病児・病後児のための保育施設の利用意向については、「利用したいとは思わない」が 76.1%となっており、その理由としては、「病気やケガのときは側にいてあげたいから」が 58.2%と最も高く、次いで「利用するための手続きが大変だから」32.9%となっています。
- 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業については、「利用していない」が 86.8%となっています。一方、利用する必要があるかについてみると、「利用したい」が 38.4%と、一定のニーズがあることがうかがえます。
- 「こども誰でも通園制度（仮称）」の利用希望については、「利用したい」が 37.5%となっています。

母親は現状の雇用形態の継続を望む保護者も多いことから、保護者の就労状況を踏まえた教育・保育サービスの提供体制の確保が必要です。  
また、その他の子育てサービスについても、利用意向は決して多くはないことから、受け皿は一定確保しつつも、必要な人に支援が届くようにしていくことが必要です。

## 家庭における子育ての負担について

- 子育てを主に行っている方について、「父母ともに」が就学前児童で54.9%、小学生児童で52.9%となっています。一方で、「主に母親」が行っている割合は、就学前児童、小学生児童ともに42.6%となっており、父母間での子育て負担に違いがみられます。
- 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人について、「用事の際もしくは緊急時には祖父母など、親族にみてもらえる」が就学前児童で65.5%、小学生児童で55.3%となっています。相談相手については、「親・きょうだい」が就学前児童で79.1%、小学生児童で59.7%と、「配偶者・パートナー」に次いで高くなっています。
- 就学前児童について、母親の育児休業の取得状況をみると、「取得した（取得中である）」が56.0%と最も高くなっています。一方、父親では「取得していない」が81.0%となっています。父親が育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が33.9%と最も高く、次いで「職場が育児休業を取りにくい雰囲気だった」が30.4%となっており、職場における父親の育児休業の取得に対する理解と取得しやすい環境づくりが必要です。



子育ての負担は、父母ともに担っている家庭が多いものの、一方で母親に偏っている家庭もみられます。また、父親の育児休業の取得も多くはないことから、家庭内で子育てを分担できるような社会環境の整備や周囲の理解等を進める取組が必要です。

## 放課後の過ごし方について

- 就学前児童で小学校低学年（1～3年生）の間の放課後を過ごさせたい場所について、「放課後児童クラブ」が59.6%と最も高く、次いで「自宅」が45.5%となっています。「放課後児童クラブ」の週当たりの利用希望日数は「5日」が65.9%、希望終了時間は「18～19時」が38.1%となっており、平日フルタイムで働いている方のニーズが高くなっていると考えられます。
- 就学前児童で小学校高学年（4～6年生）になったときに放課後を過ごさせたい場所について、「自宅」が59.9%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が44.2%、「放課後児童クラブ」が43.8%となっています。また、「放課後児童クラブ」を選んだ方に、何年生が終わるまで利用したいか尋ねたところ、「6年生」が58.2%と最も高くなっています。



放課後過ごす場所については、小学校低学年時と高学年時におけるニーズの差を踏まえた支援の推進や事業の受け皿の確保が必要です。

## 子育て家庭への支援について

- 子育てをする上で特に負担と思うことについて、「子育てで出費がかさむ」が就学前児童で 53.2%、小学生児童で 58.3%と最も高くなっています。次いで、「自分の自由な時間が持てない」が就学前児童で 52.4%、小学生児童で 30.5%となっています。
- この3か月の間に子どもに対して「感情的な言葉を言ったり、ひどく叱責をしたことがある」が就学前児童で 26.4%、小学生児童で 23.8%、「たたくなど、手をあげたことがある」が就学前児童で 9.9%、小学生児童で 8.4%となっています。また、このようなことをした理由についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「自分自身が心身ともに余裕がなかったため」が最も高くなっています。
- 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりを進めていく上で市が力を入れるべきだと思うことについて、「子育ての経済的負担の軽減」が就学前児童で 79.2%、小学生児童で 76.1%と最も高くなっています。次いで「仕事と子育てが両立できる雇用環境づくり」が就学前児童で 55.6%、小学生児童で 48.7%となっています。

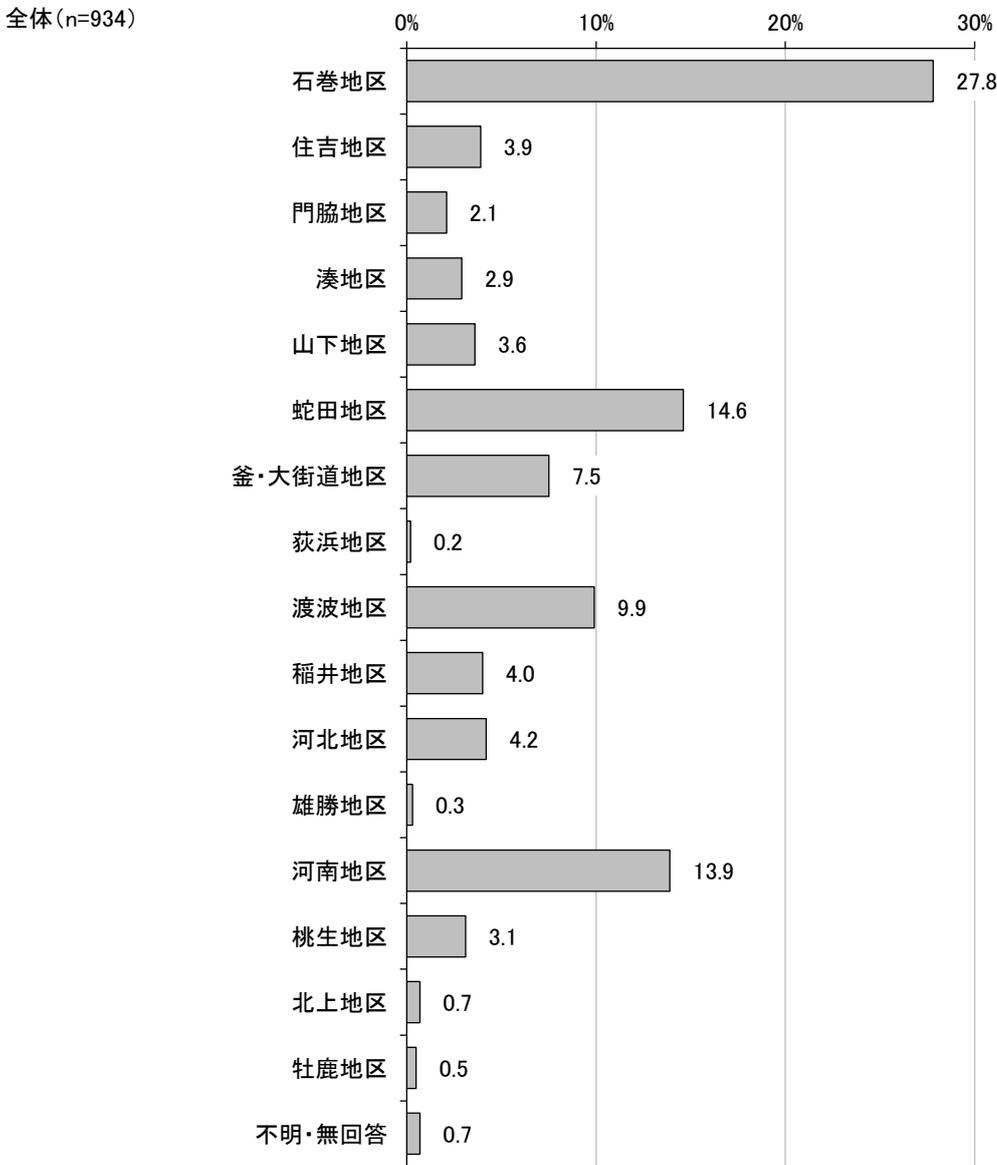


経済的負担の軽減が求められていることから、それらの対応等の検討が必要です。また、一時預かりの充実や相談支援の充実等、保護者の負担軽減及び仕事と子育ての両立に資する支援も求められています。

# Ⅰ お子さんご家族の状況について

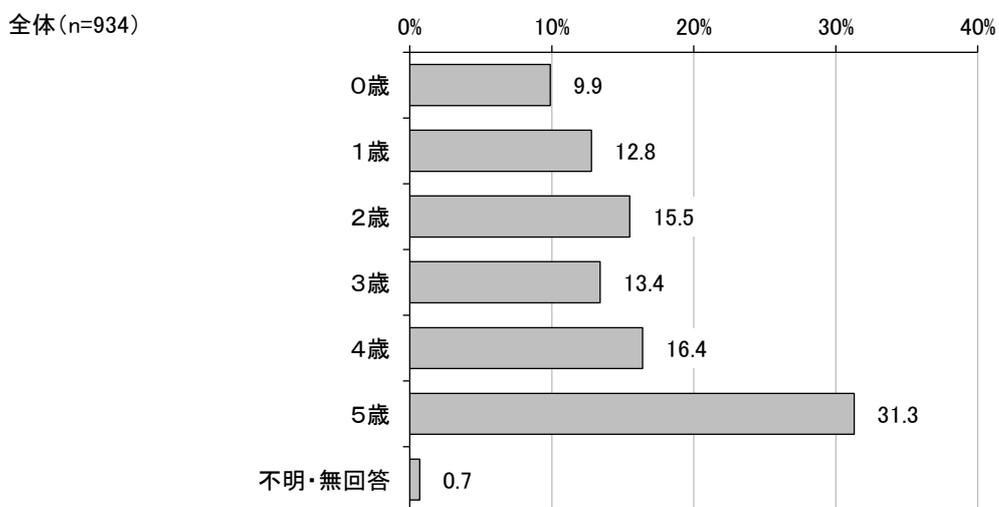
問1 お住まいの地区をご記入ください。(1つに○)

居住地区についてみると、「石巻地区」が27.8%と最も高く、次いで「蛇田地区」が14.6%、「河南地区」が13.9%となっています。



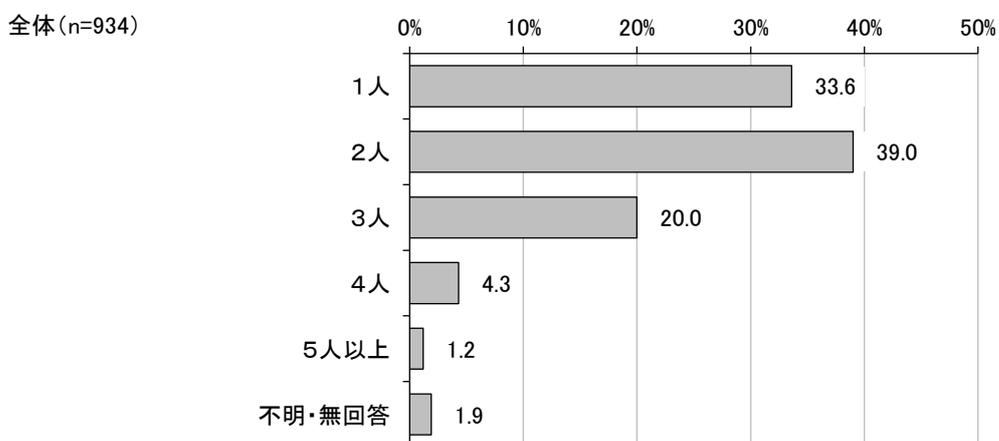
問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字を記入)

子どもの生年月から年齢についてみると、「5歳」が31.3%と最も高く、次いで「4歳」が16.4%、「2歳」が15.5%となっています。



問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。(数字を記入)

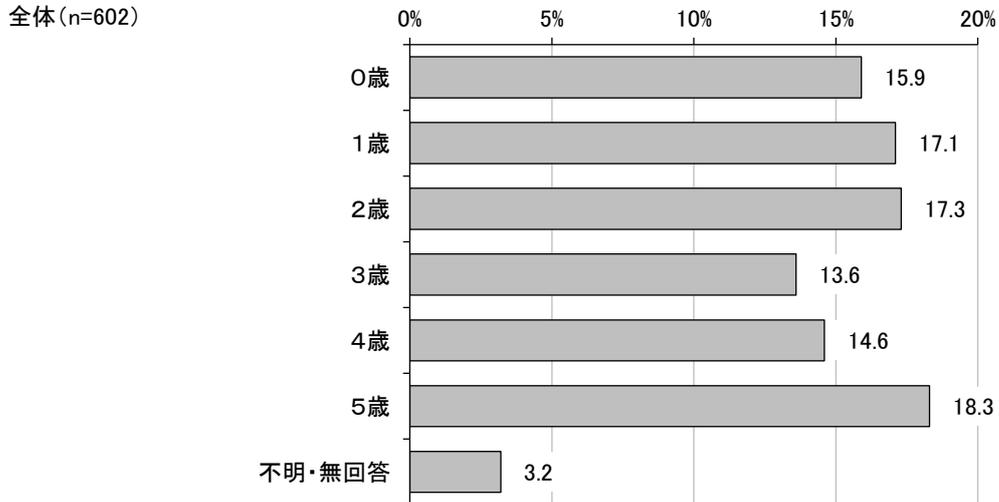
きょうだいの人数についてみると、「2人」が39.0%と最も高く、次いで「1人」が33.6%、「3人」が20.0%となっています。



お子さんが2人以上の場合

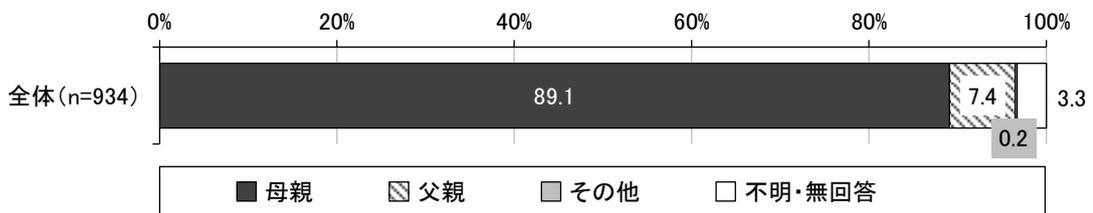
■ 一番下の子の年齢（令和5年4月1日時点）をご記入ください。（数字を記入）

一番下の子の年齢についてみると、「5歳」が18.3%と最も高く、次いで「2歳」が17.3%、「1歳」が17.1%となっています。



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた続柄でお答えください。（1つに○）

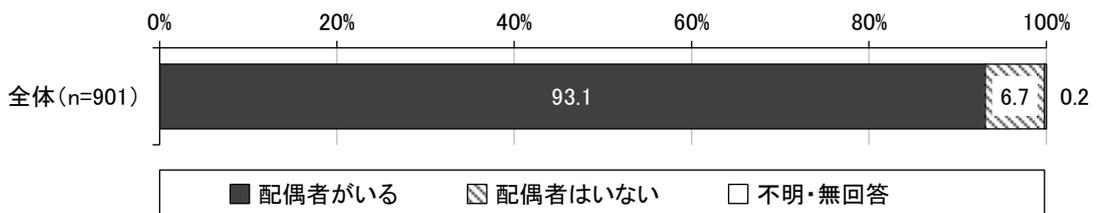
回答者についてみると、「母親」が89.1%と最も高く、次いで「父親」が7.4%となっています。



問4で「母親」または「父親」を選んだ方

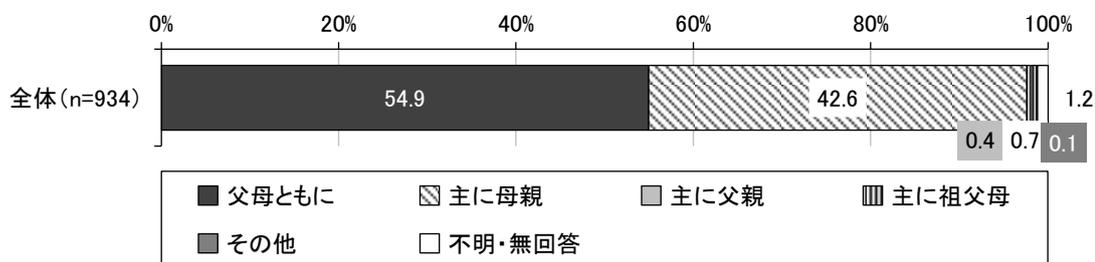
問5 配偶者の有無についてご記入ください。（1つに○）

回答者の配偶者の有無についてみると、「配偶者がいる」が93.1%、「配偶者はいない」が6.7%となっています。



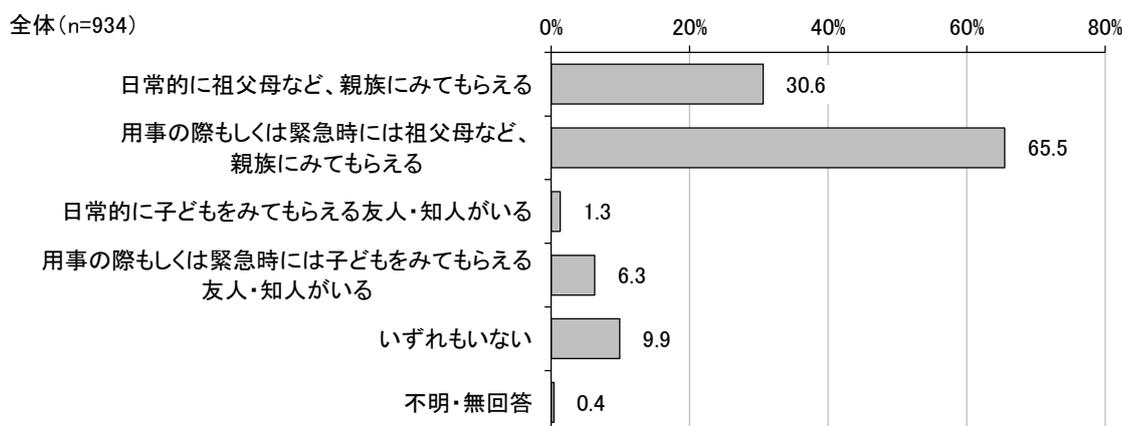
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた続柄でご記入ください。（1つに○）

子育て（教育を含む）を主に行っている方についてみると、「父母ともに」が54.9%と最も高く、次いで「主に母親」が42.6%、「主に祖父母」が0.7%となっています。



問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（当てはまるものすべてに○）

日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無についてみると、「用事の際もしくは緊急時には祖父母など、親族にみてもらえる」が65.5%と最も高く、次いで「日常的に祖父母など、親族にみてもらえる」が30.6%、「いずれもない」が9.9%となっています。

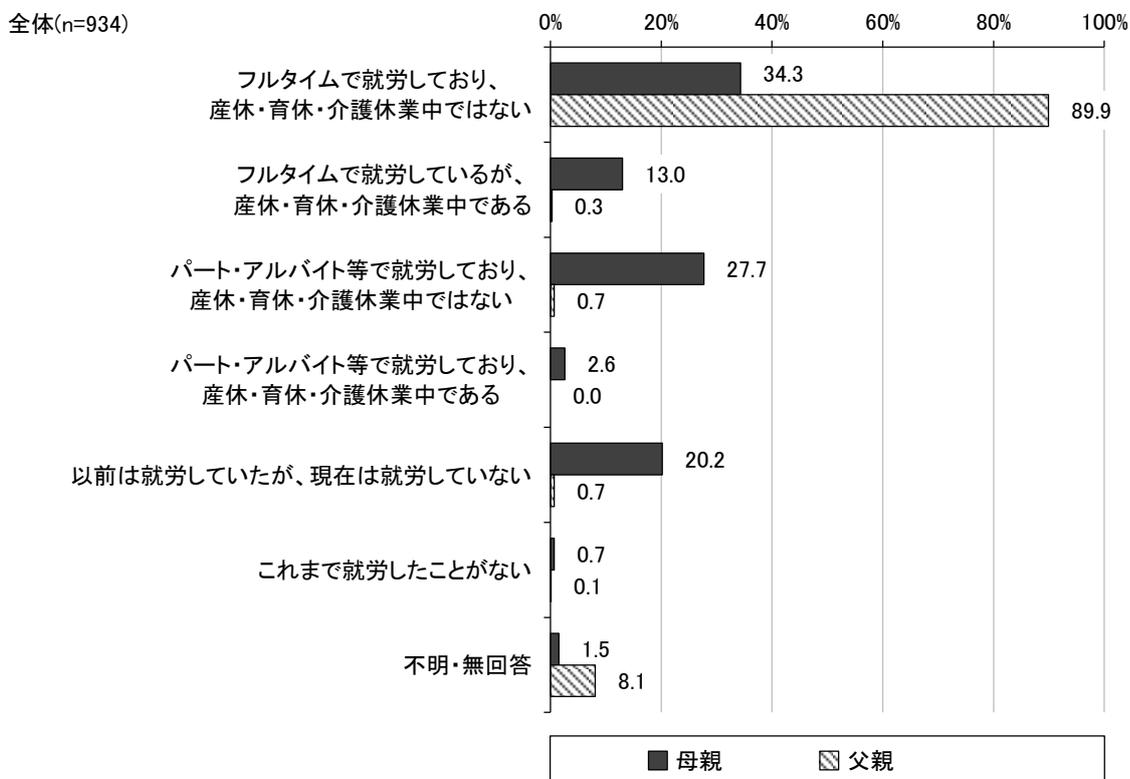


## 2 就労状況について

問8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（それぞれ1つに○）

保護者の現在の就労状況についてみると、母親では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が34.3%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が27.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が20.2%となっています。

父親では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が89.9%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.7%となっています。



問8で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」から「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である」のいずれかを選んだ方

問8-1 週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間含む）、家を出る時間、帰宅時間をご記入ください。（数字を記入）

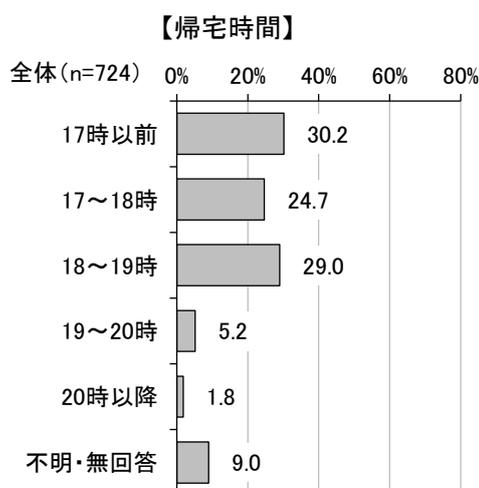
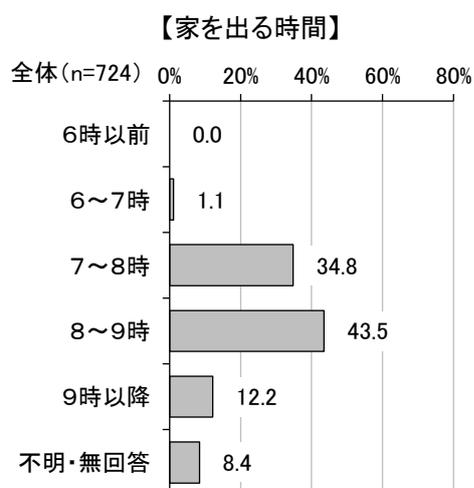
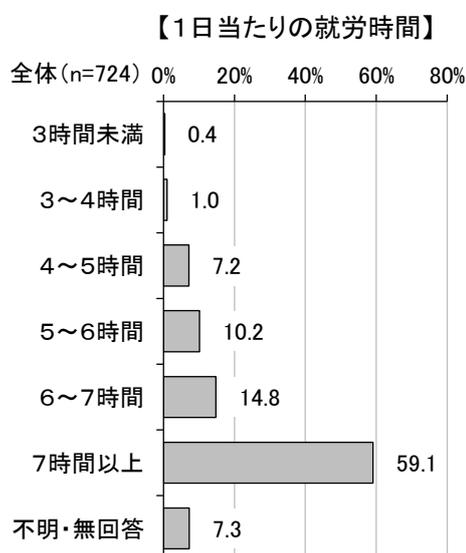
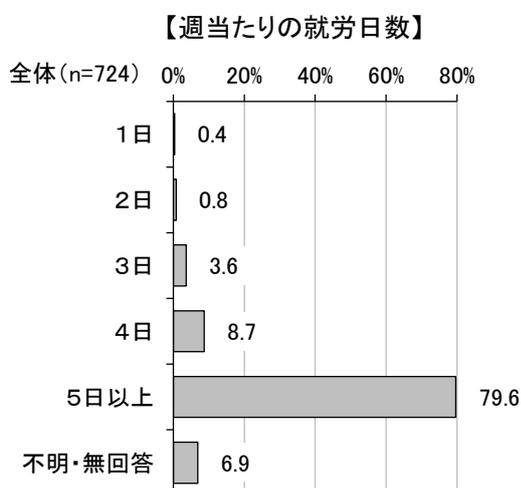
■ 母親

週当たりの就労日数についてみると、「5日以上」が79.6%と最も高く、次いで「4日」が8.7%、「3日」が3.6%となっています。

1日当たりの就労時間についてみると、「7時間以上」が59.1%と最も高く、次いで「6～7時間」が14.8%、「5～6時間」が10.2%となっています。

家を出る時間についてみると、「8～9時」が43.5%と最も高く、次いで「7～8時」が34.8%、「9時以降」が12.2%となっています。

帰宅時間についてみると、「17時以前」が30.2%と最も高く、次いで「18～19時」が29.0%、「17時～18時」が24.7%となっています。



## ■ 父親

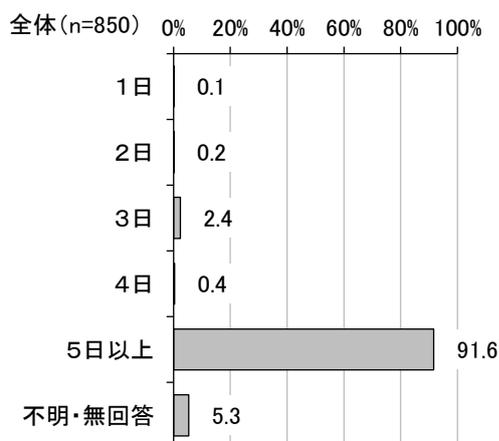
週当たりの就労日数についてみると、「5日以上」が91.6%と最も高く、次いで「3日」が2.4%、「4日」が0.4%となっています。

1日当たりの就労時間についてみると、「7時間以上」が90.2%と最も高く、次いで「6～7時間」が0.4%、「4～5時間」が0.2%となっています。

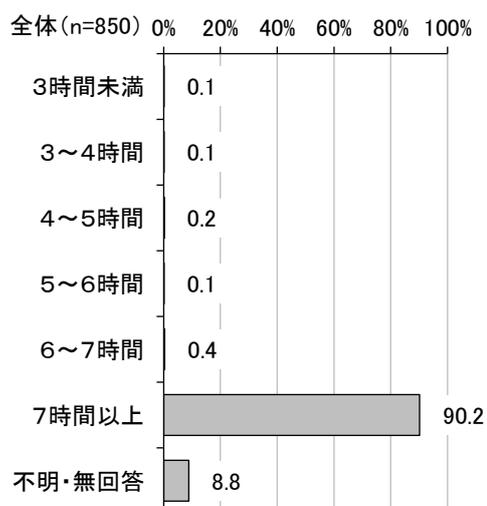
家を出る時間についてみると、「7～8時」が40.5%と最も高く、次いで「6～7時」が20.9%、「8～9時」が17.2%となっています。

帰宅時間についてみると、「18時～19時」が28.6%と最も高く、次いで「19時～20時」が20.7%、「20時以降」が20.1%となっています。

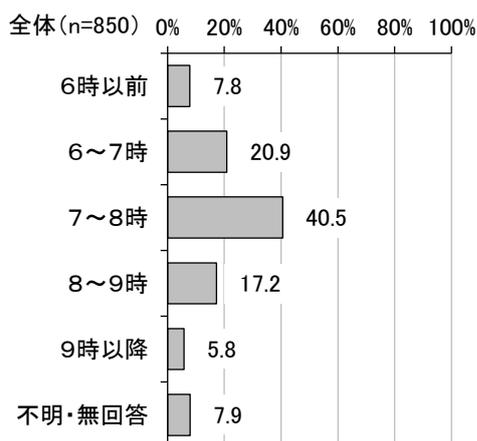
【週当たりの就労日数】



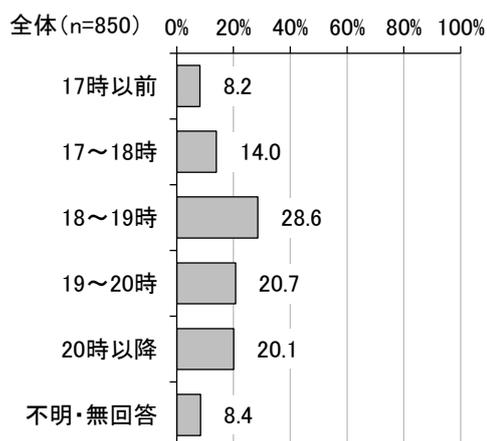
【1日当たりの就労時間】



【家を出る時間】



【帰宅時間】

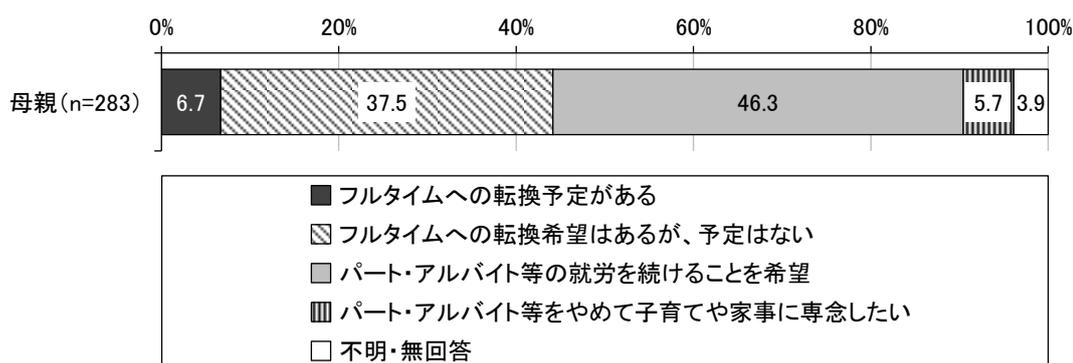


問8で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である」を選んだ方

問9 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

フルタイムへの転換希望についてみると、母親では、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が46.3%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない」が37.5%、「フルタイムへの転換予定がある」が6.7%となっています。

父親では、「フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない」が57.1%（4件）と最も高く、次いで「フルタイムへの転換予定がある」「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が14.3%（1件）となっています。



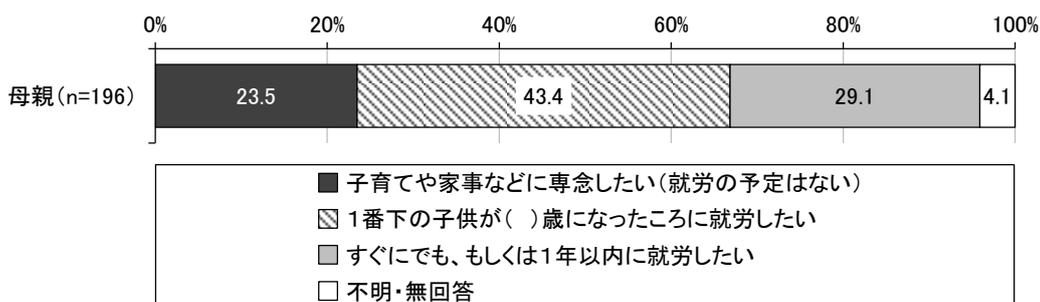
父親	(n=7)	
	件数	%
フルタイムへの転換予定がある	1	14.3
フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない	4	57.1
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	1	14.3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
不明・無回答	1	14.3

問8で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」を選んだ方

問10 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○)

就労希望についてみると、母親では、「1番下の子供が( )歳になったところに就労したい」が43.4%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が29.1%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が23.5%となっています。

父親では、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が37.5%(3件)と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい」が12.5%(1件)となっています。

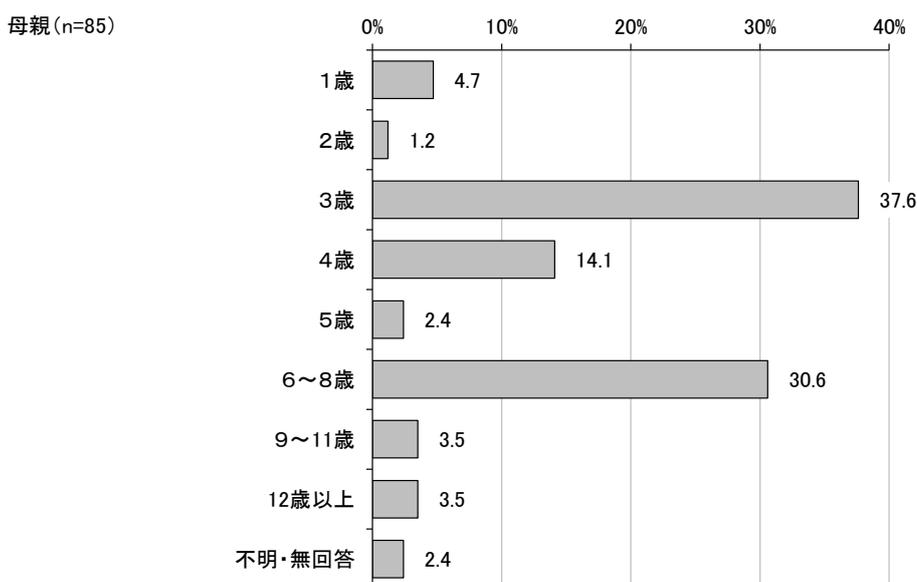


父親	(n=8)	
	件数	%
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1	12.5
1番下の子供が( )歳になったところに就労したい	0	0.0
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	37.5
不明・無回答	4	50.0

問10で「1番下の子供が( )歳になったところに就労したい」を選んだ方

■ 就労したいと思う末子の年齢(数字を記入)

就労したいと思う末子の年齢についてみると、母親では、「3歳」が37.6%と最も高く、次いで「6~8歳」が30.6%、「4歳」が14.1%となっています。



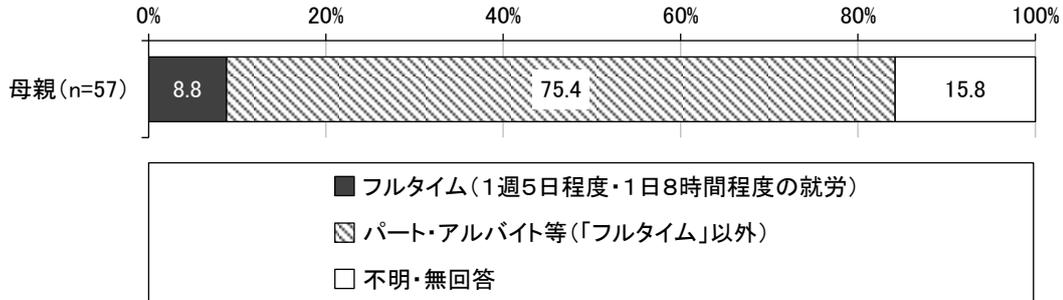
※ 父親の回答はありませんでした。

問 10 で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方

■ 希望する就労形態（それぞれ1つに○）

希望する就労形態についてみると、母親では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が8.8%、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）」が75.4%となっています。

父親では、「フルタイム」が66.7%（2件）、「パート・アルバイト等」が33.3%（1件）となっています。



父親	(n=3)	
	件数	%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	2	66.7
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)	1	33.3
不明・無回答	0	0.0

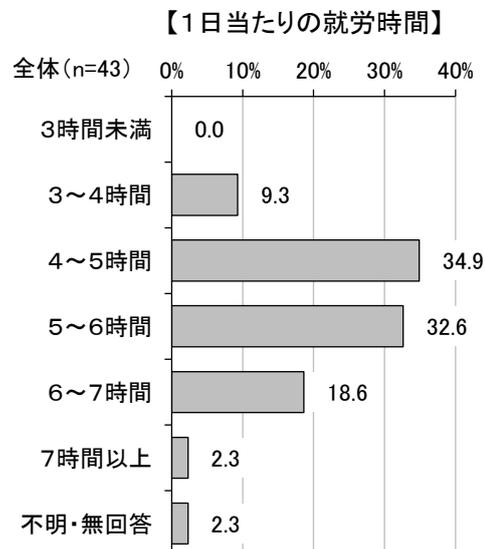
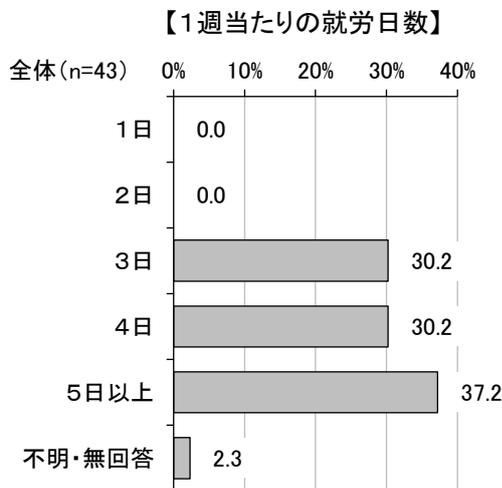
問 10 の希望する就労形態で「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）」を選んだ方

■ 希望する1週当たりの就労日数・1日当たりの就労時間（数字を記入）

【母親】

1週当たりの就労日数についてみると、「5日以上」が37.2%と最も高く、次いで「3日」「4日」が30.2%となっています。

1日当たりの就労時間についてみると、「4～5時間」が34.9%と最も高く、次いで「5～6時間」が32.6%、「6～7時間」が18.6%となっています。



**【父親】**

1週当たりの就労日数についてみると、「5日以上」が100.0%（1件）となっています。

1日当たりの就労時間についてみると、「6～7時間」が100.0%（1件）となっています

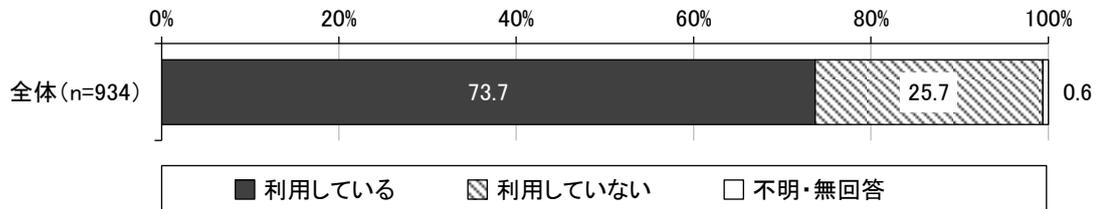
1週当たりの就労日数	(n=1)	
	件数	%
1日	0	0.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日以上	1	100.0
不明・無回答	0	0.0

1日当たりの就労時間	(n=1)	
	件数	%
3時間未満	0	0.0
3～4時間	0	0.0
4～5時間	0	0.0
5～6時間	0	0.0
6～7時間	1	100.0
7時間以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

### 3 お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(1つに○)

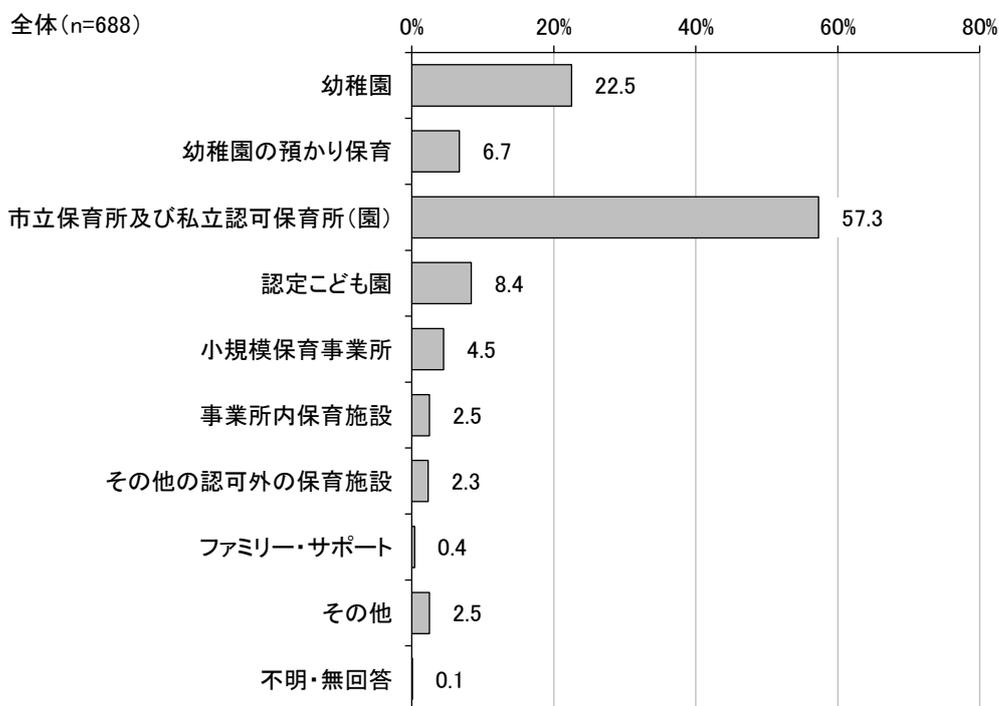
「定期的な教育・保育事業」の利用の有無についてみると、「利用している」が 73.7%、「利用していない」が 25.7%となっています。



問 11 で「利用している」を選んだ方

問 11-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

平日「定期的に」利用している事業についてみると、「市立保育所及び私立認可保育所(園)」が 57.3%と最も高く、次いで「幼稚園」が 22.5%、「認定こども園」が 8.4%となっています。



問 11 で「利用している」を選んだ方

問 11-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(数字を記入)

(1) 現在

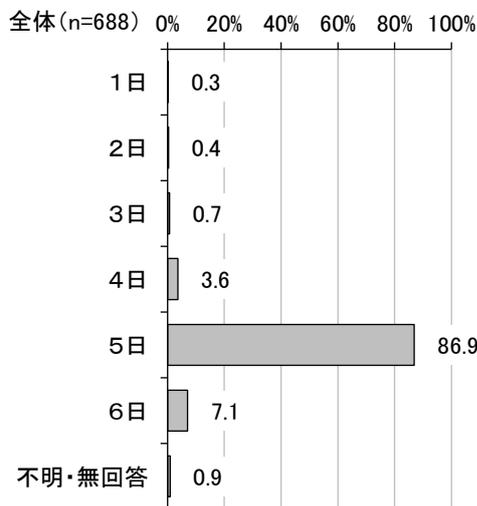
1週当たりの利用日数についてみると、「5日」が86.9%と最も高く、次いで「6日」が7.1%、「4日」が3.6%となっています。

1日当たりの利用時間についてみると、「9時間以上」が30.8%と最も高く、次いで「8～9時間」が24.4%、「7～8時間」が18.5%となっています。

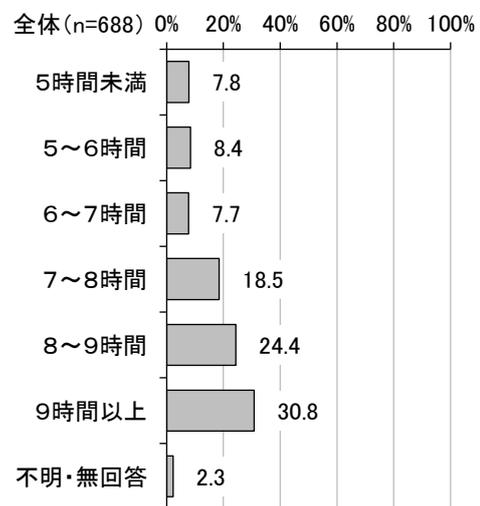
利用開始時間についてみると、「8～9時」が51.3%と最も高く、次いで「9～10時」が33.1%、「7～8時」が13.2%となっています。

利用終了時間についてみると、「16～17時」が32.7%と最も高く、次いで「17～18時」が23.3%、「15時以前」が18.2%となっています。

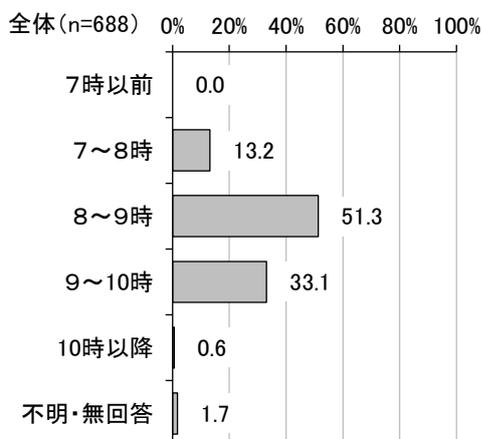
【1週当たりの利用日数】



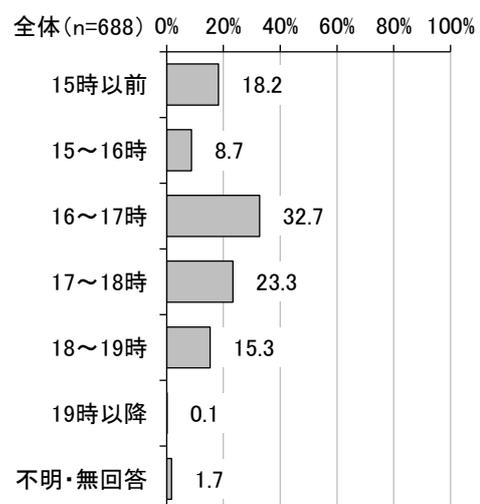
【1日当たりの利用時間】



【利用開始時間】



【利用終了時間】



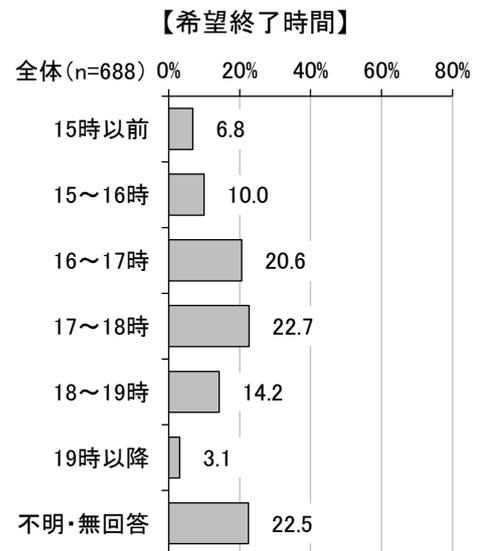
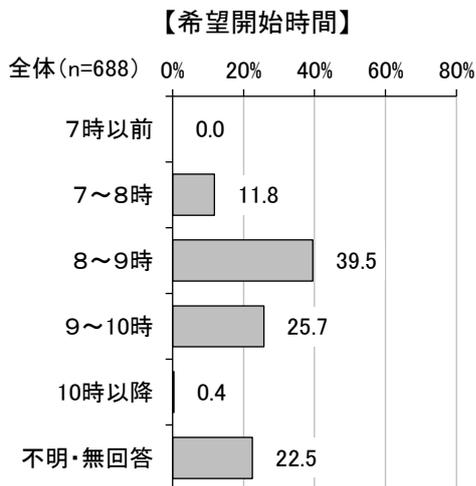
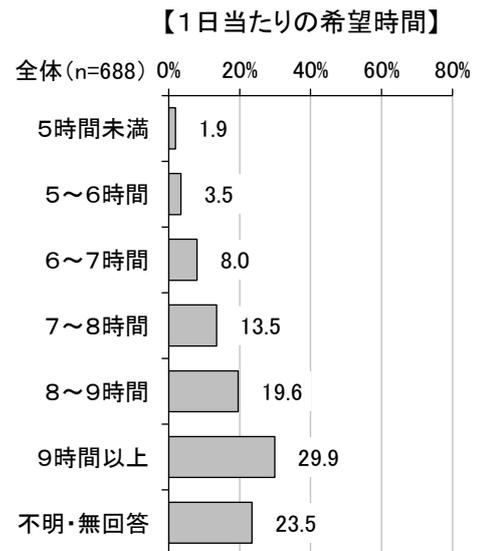
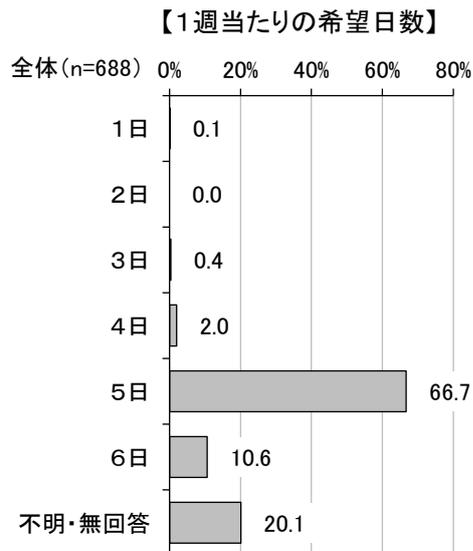
## (2) 希望

1週当たりの希望日数についてみると、「5日」が66.7%と最も高く、次いで「6日」が10.6%、「4日」が2.0%となっています。

1日当たりの希望時間についてみると、「9時間以上」が29.9%と最も高く、次いで「8～9時間」が19.6%、「7～8時間」が13.5%となっています。

希望開始時間についてみると、「8～9時」が39.5%と最も高く、次いで「9～10時」が25.7%、「7～8時」が11.8%となっています。

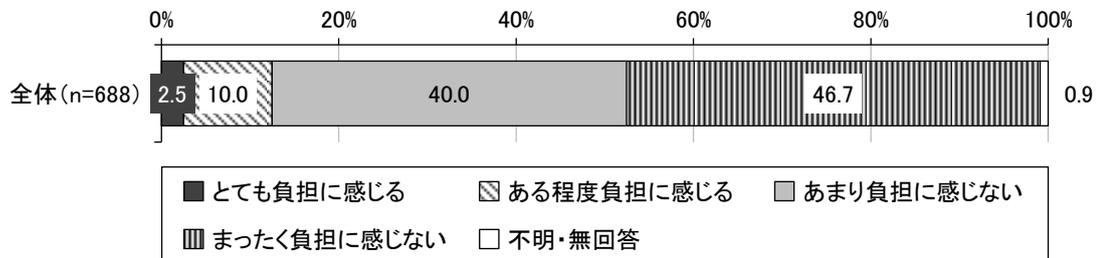
希望終了時間についてみると、「17～18時」が22.7%と最も高く、次いで「16～17時」が20.6%、「18～19時」が14.2%となっています。



問 11 で「利用している」を選んだ方

問 11-3 現在、利用している教育・保育施設への通園距離・時間について、どの程度負担に感じますか。(1つに○)

通園距離・時間の負担の程度についてみると、「まったく負担に感じない」が 46.7%と最も高く、次いで「あまり負担に感じない」が 40.0%、「ある程度負担に感じる」が 10.0%となっています。

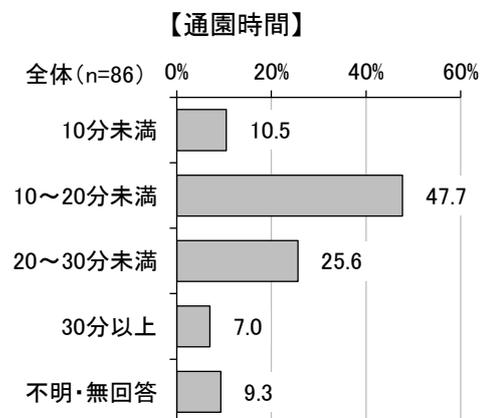
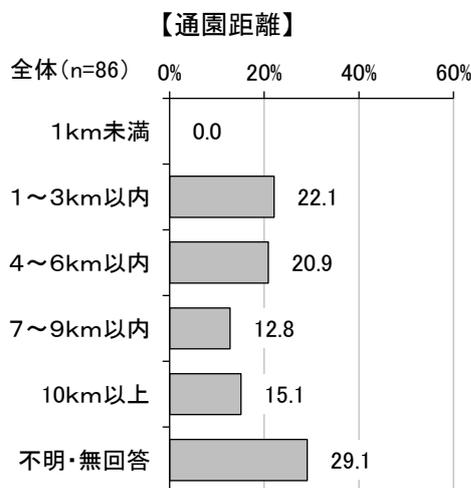


問 11-3 で「とても負担に感じる」または「ある程度負担に感じる」を選んだ方

問 11-4 通園距離もしくは通園時間を数字でご記入ください。(数字を記入)

通園距離についてみると、「1～3 km以内」が 22.1%と最も高く、次いで「4～6 km以内」が 20.9%、「10 km以上」が 15.1%となっています。

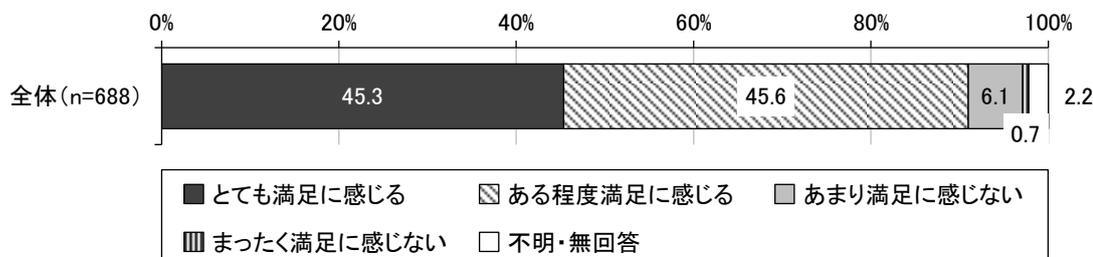
通園時間についてみると、「10～20 分未満」が 47.7%と最も高く、次いで「20～30 分未満」が 25.6%、「10 分未満」が 10.5%となっています。



### 問 11 で「利用している」を選んだ方

問 11-5 現在、利用している教育・保育施設への満足度について、どの程度感じていますか。  
(1つに○)

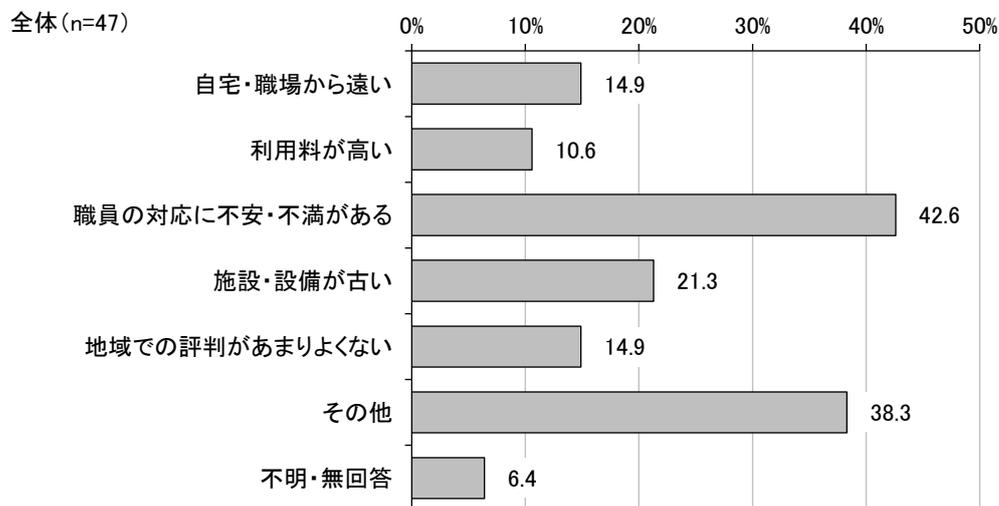
現在利用している教育・保育施設への満足度についてみると、「ある程度満足を感じる」が 45.6%と最も高く、次いで「とても満足を感じる」が 45.3%、「あまり満足に感じない」が 6.1%となっています。



### 問 11-5 で「あまり満足に感じない」または「まったく満足に感じない」を選んだ方

問 11-6 満足に感じない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

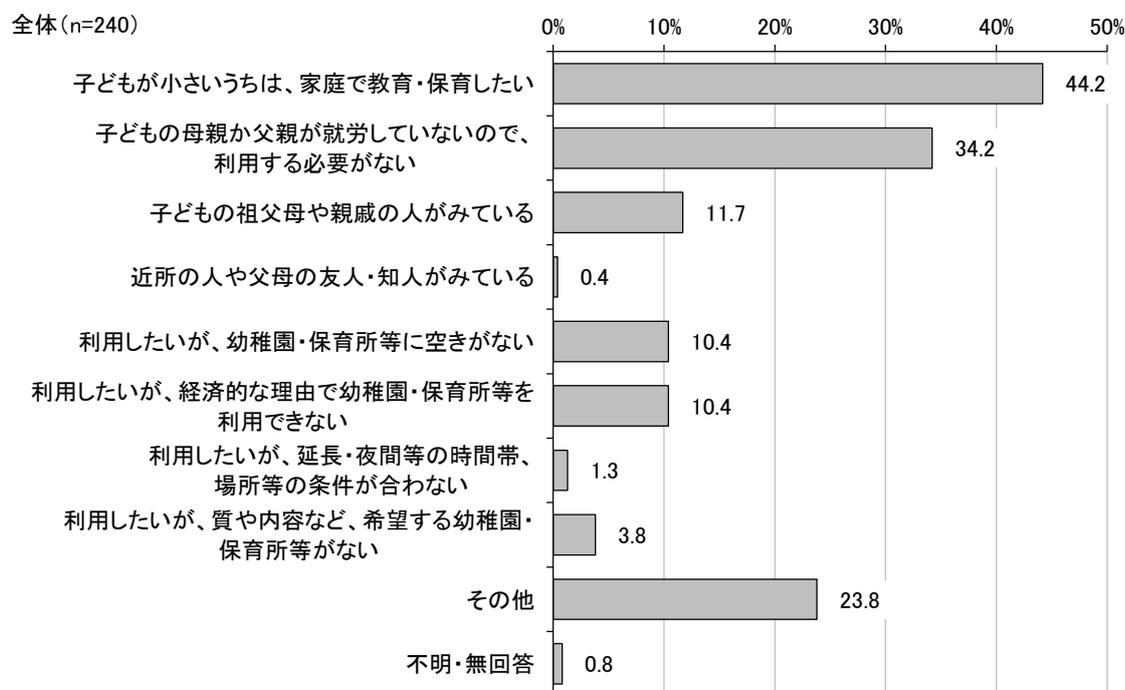
満足に感じない理由についてみると、「職員の対応に不安・不満がある」が 42.6%と最も高く、次いで「施設・設備が古い」が 21.3%、「自宅・職場から遠い」「地域での評判があまりよくない」が 14.9%となっています。



## 問 11 で「利用していない」を選んだ方

### 問 11-7 利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

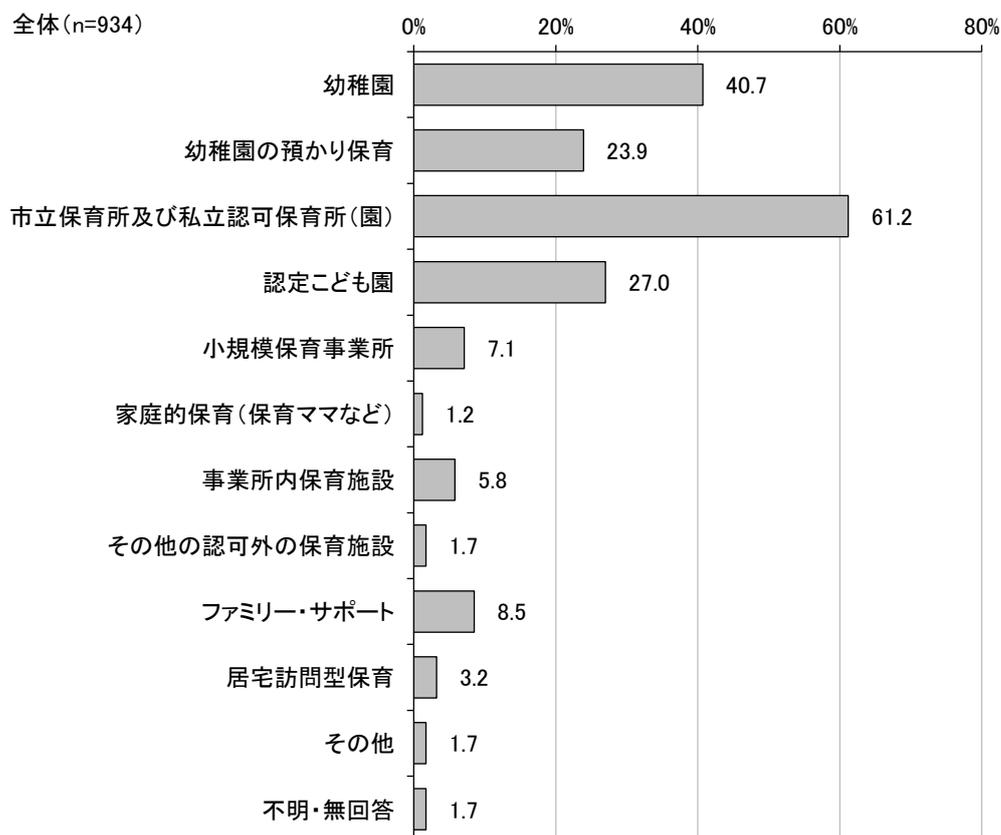
利用していない理由についてみると、「子どもが小さいうちは、家庭で教育・保育したい」が 44.2%と最も高く、次いで「子どもの母親か父親が就労していないので、利用する必要がない」が 34.2%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が 11.7%となっています。



問 12 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

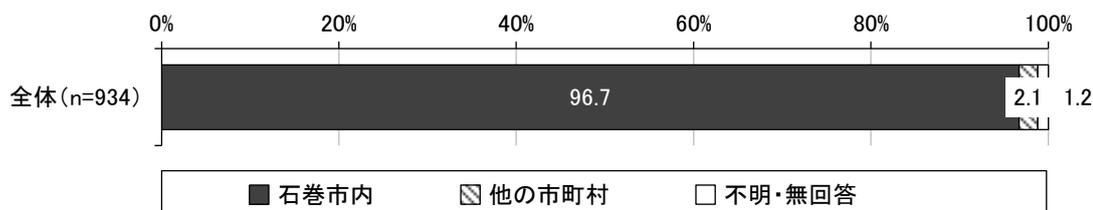
(当てはまるものすべてに○)

平日の教育・保育事業として「定期的に」利用したいと考える事業についてみると、「市立保育所及び私立認可保育所（園）」が 61.2%と最も高く、次いで「幼稚園」が 40.7%、「認定こども園」が 27.0%となっています。



問 12-1 教育・保育事業は、どこで利用したいですか。(1つに○)

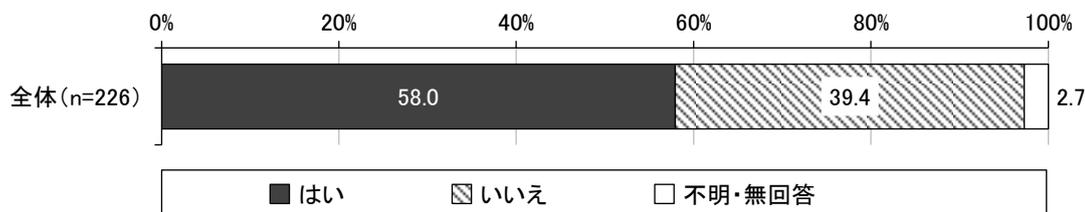
教育・保育事業を利用したい場所についてみると、「石巻市内」が 96.7%、「他の市町村」が 2.1%となっています。



問 12で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選び、かつ「市立保育所及び私立認可保育所（園）」から「その他」のいずれかも選んだ方

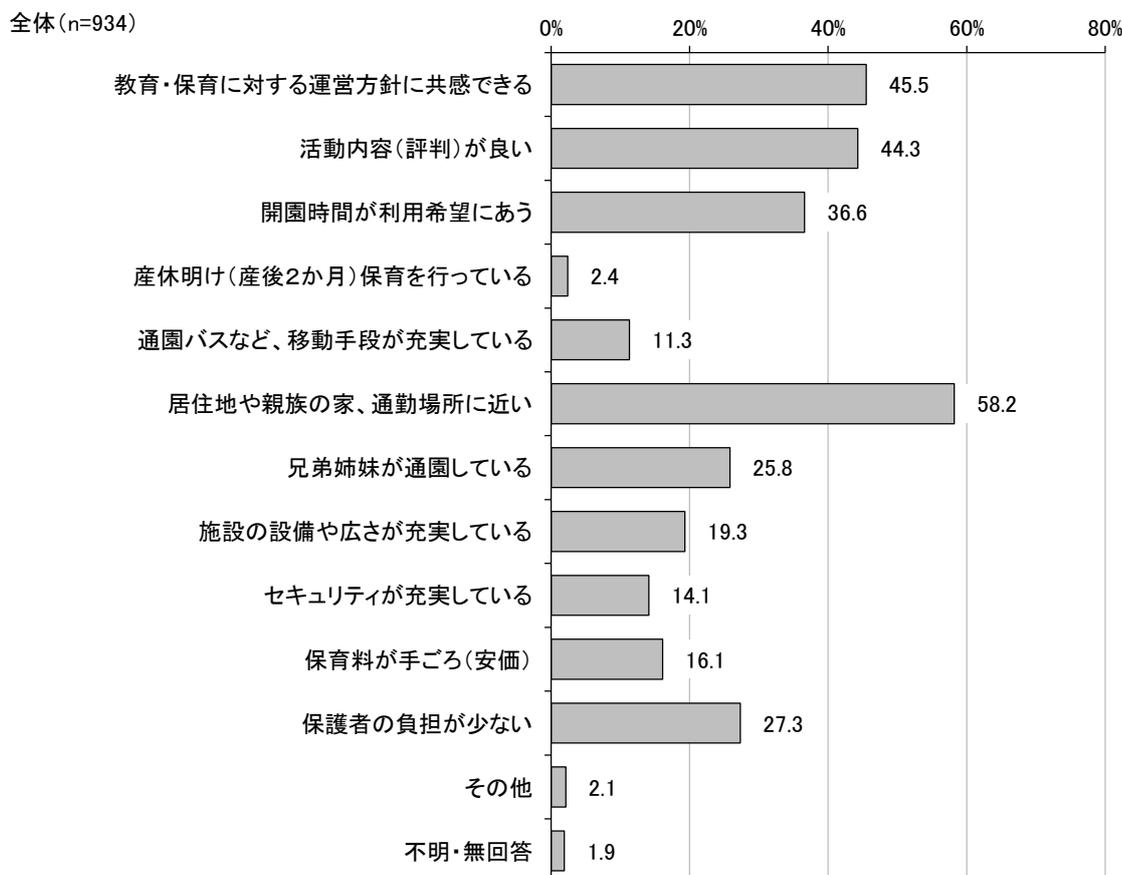
問 12-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1つに○）

特に幼稚園の利用を強く希望するかについてみると、「はい」が 58.0%、「いいえ」が 39.4%となっています。



問 13 あて名のお子さんを預ける教育・保育施設を選ぶ際、どのようなことを重視しますか。（当てはまるもの3つまでに○）

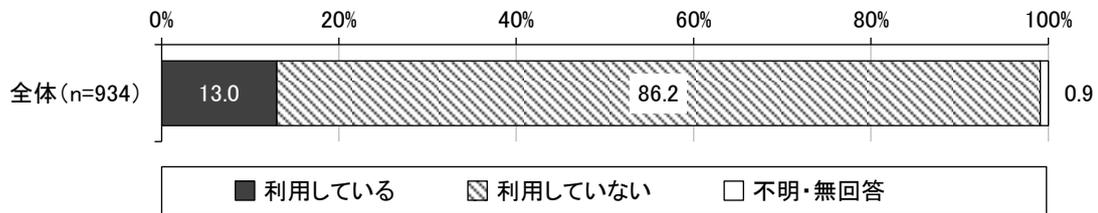
教育・保育施設を選ぶ際に重視することについてみると、「居住地や親族の家、通勤場所に近い」が 58.2%と最も高く、次いで「教育・保育に対する運営方針に共感できる」が 45.5%、「活動内容（評判）が良い」が 44.3%となっています。



## 4 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 14 あて名のお子さんは、現在、子育て支援センターを利用していますか。(1つに○)

子育て支援センターを利用しているかについてみると、「利用している」が 13.0%、「利用していない」が 86.2%となっています。

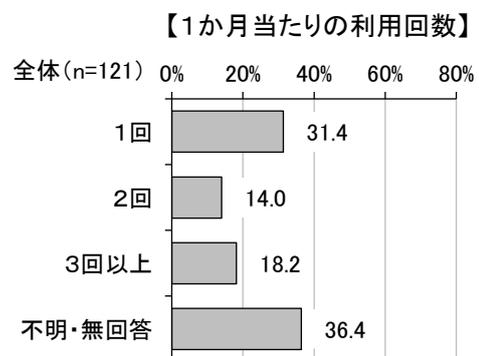
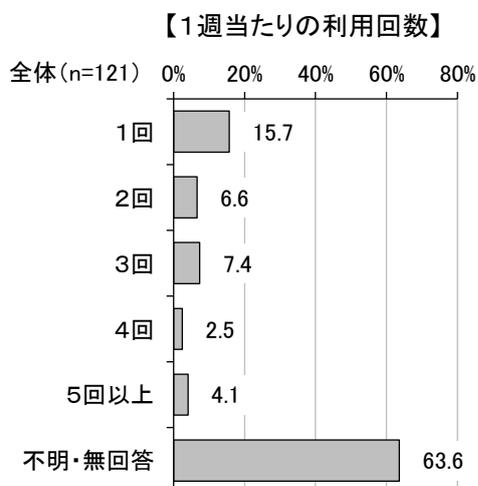


問 14 で「利用している」を選んだ方

### ■ おおよその利用回数（頻度）（数字を記入）

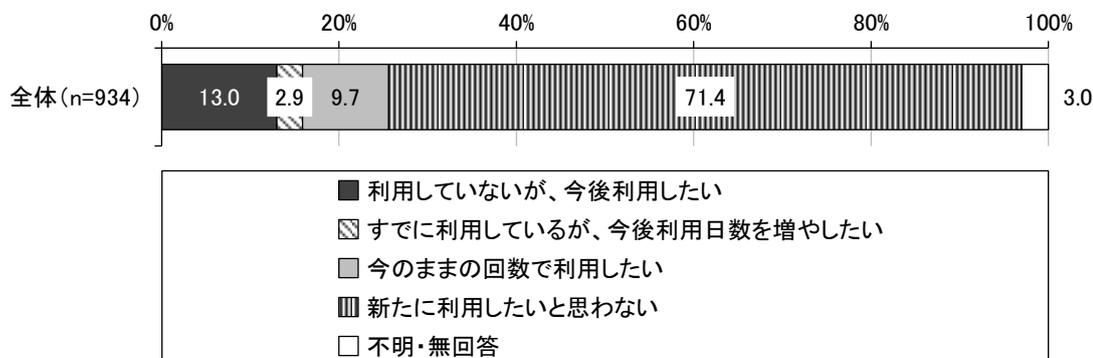
1 週当たりの利用回数についてみると、「1 回」が 15.7%と最も高く、次いで「3 回」が 7.4%、「2 回」が 6.6%となっています。

1 か月当たりの利用回数についてみると、「1 回」が 31.4%と最も高く、次いで「3 回以上」が 18.2%、「2 回」が 14.0%となっています。



問 15 子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(1つに○)

子育て支援センターの今後の利用意向についてみると、「新たに利用したいと思わない」が71.4%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が13.0%、「今のままの回数で利用したい」が9.7%となっています。

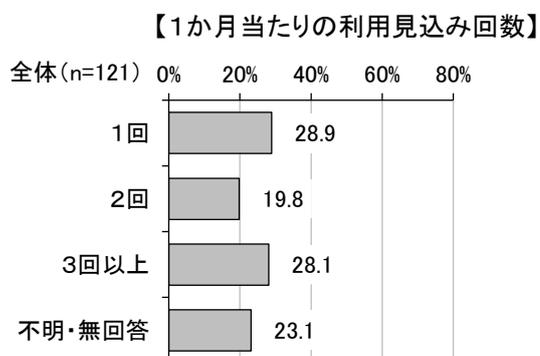
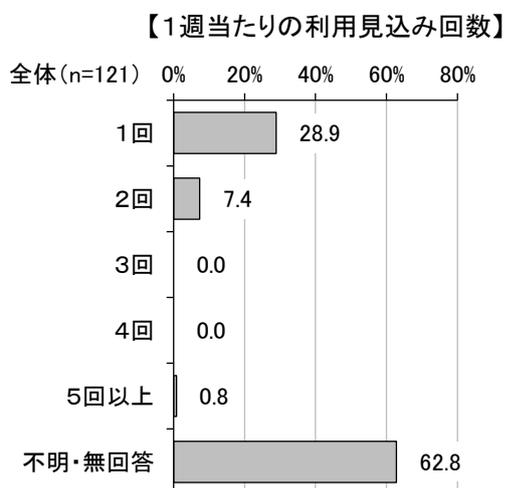


問 15 で「利用していないが、今後利用したい」を選んだ方

■ おおよその利用見込み回数（頻度）（数字を記入）

1週当たりの利用見込み回数についてみると、「1回」が28.9%と最も高く、次いで「2回」が7.4%、「5回以上」が0.8%となっています。

1か月当たりの利用見込み回数についてみると、「1回」が28.9%と最も高く、次いで「3回以上」が28.1%、「2回」が19.8%となっています。



問 15 で「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ方

■ おおよその追加利用見込み回数（頻度）（数字を記入）

1 週当たりの追加利用見込み回数についてみると、「1 回」が 22.2%（6 件）と最も高く、次いで「2 回」が 14.8%（4 件）、「4 回」が 7.4%（2 件）となっています。

1 か月当たりの追加利用見込み回数についてみると、「3 回以上」が 33.3%（9 件）と最も高く、次いで「2 回」が 18.5%（5 件）、「1 回」が 11.1%（3 件）となっています。

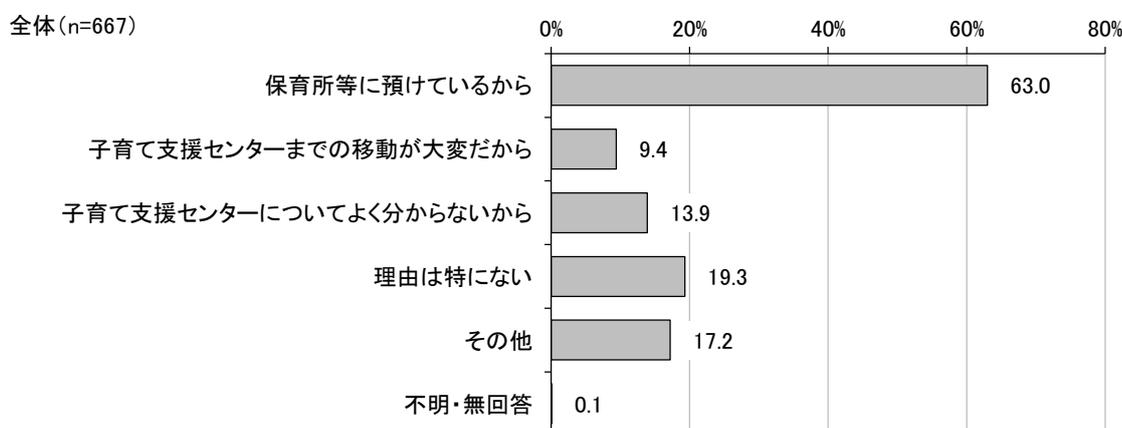
1 週当たりの追加利用見込み回数	(n=27)	
	件数	%
1 回	6	22.2
2 回	4	14.8
3 回	0	0.0
4 回	2	7.4
5 回以上	0	0.0
不明・無回答	15	55.6

1 か月当たりの追加利用見込み回数	(n=27)	
	件数	%
1 回	3	11.1
2 回	5	18.5
3 回以上	9	33.3
不明・無回答	10	37.0

問 15 で「新たに利用したいと思わない」を選んだ方

問 15-1 新たに利用したいと思わない理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

新たに利用したいと思わない理由についてみると、「保育所等に預けているから」が 63.0%と最も高く、次いで「理由は特にない」が 19.3%、「子育て支援センターについてよく分からないから」が 13.9%となっています。

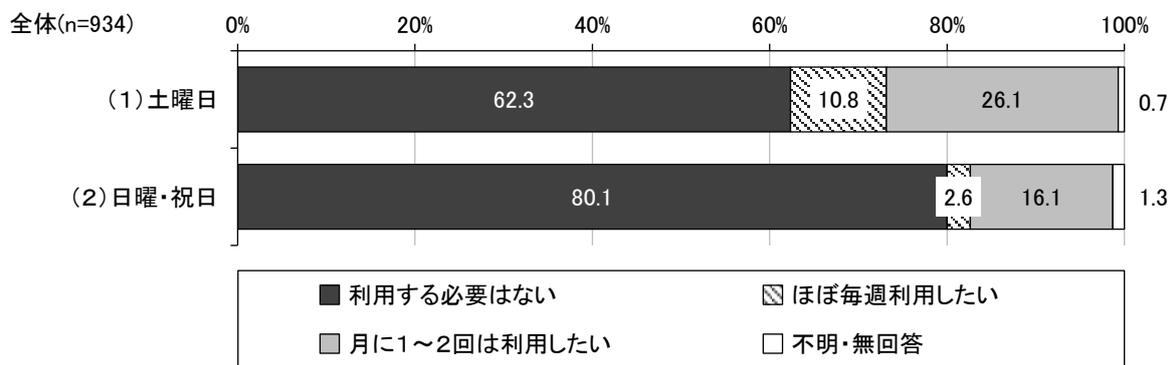


## 5 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 16 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的な教育・保育事業」の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（1つに〇）

土曜日と日曜日・祝日の「定期的な教育・保育事業」の利用希望についてみると、土曜日では、「利用する必要はない」が62.3%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が26.1%、「ほぼ毎週利用したい」が10.8%となっています。

日曜日・祝日では、「利用する必要はない」が80.1%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が16.1%、「ほぼ毎週利用したい」が2.6%となっています。



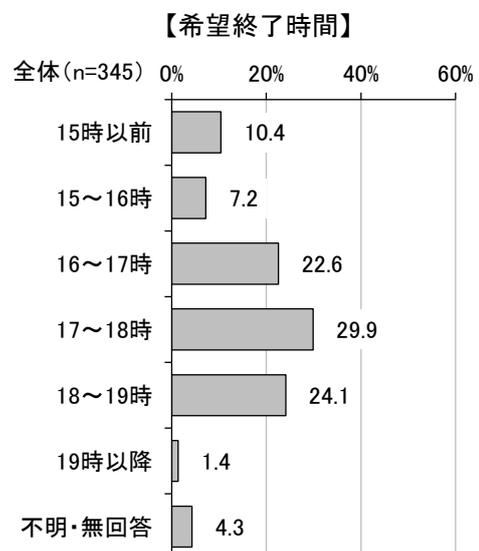
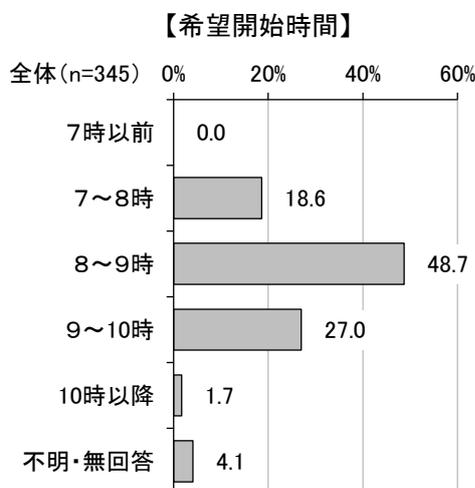
問 16 で「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」を選んだ方

### ■ 利用したい時間帯（数字を記入）

#### （1）土曜日

希望開始時間についてみると、「8～9時」が48.7%と最も高く、次いで「9～10時」が27.0%、「7～8時」が18.6%となっています。

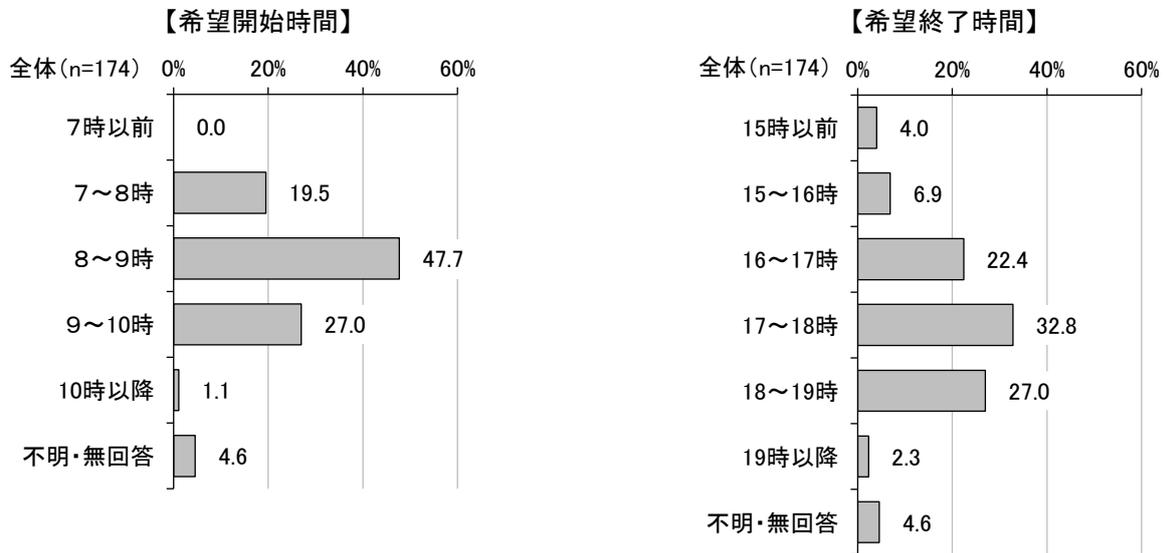
希望終了時間についてみると、「17～18時」が29.9%と最も高く、次いで「18～19時」が24.1%、「16～17時」が22.6%となっています。



(2) 日曜・祝日

希望開始時間についてみると、「8～9時」が47.7%と最も高く、次いで「9～10時」が27.0%、「7～8時」が19.5%となっています。

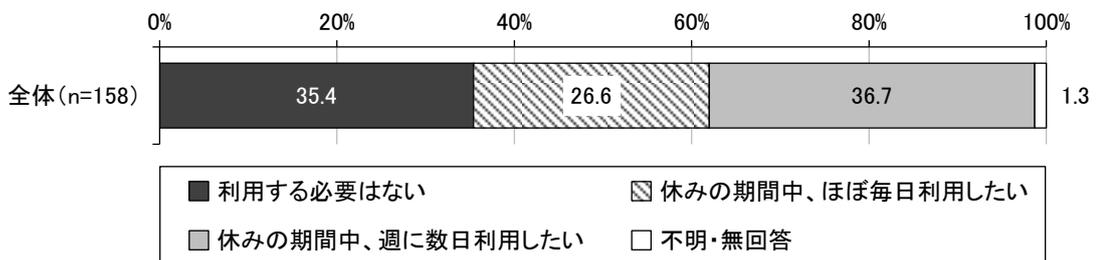
希望終了時間についてみると、「17～18時」が32.8%と最も高く、次いで「18～19時」が27.0%、「16～17時」が22.4%となっています。



「幼稚園」を利用されている方

問 17 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。(1つに○)

長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望についてみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」が36.7%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が35.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が26.6%となっています。

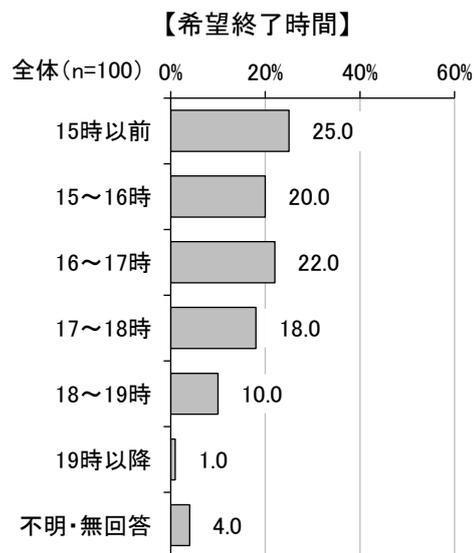
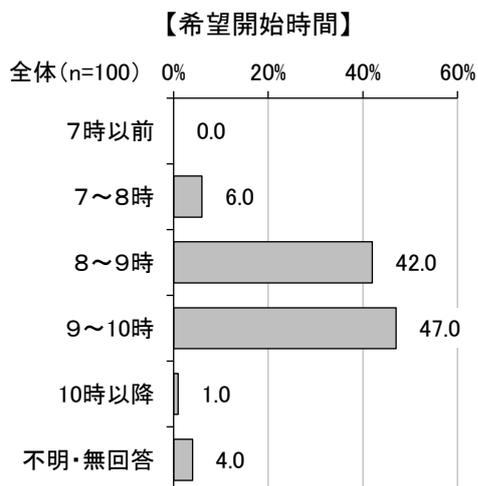


問 17 で「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」または「休みの期間中、週に数日利用したい」を選んだ方

■ 利用したい時間帯（数字を記入）

希望開始時間についてみると、「9～10時」が47.0%と最も高く、次いで「8～9時」が42.0%、「7～8時」が6.0%となっています。

希望終了時間についてみると、「15時以前」が25.0%と最も高く、次いで「16～17時」が22.0%、「15～16時」が20.0%となっています。

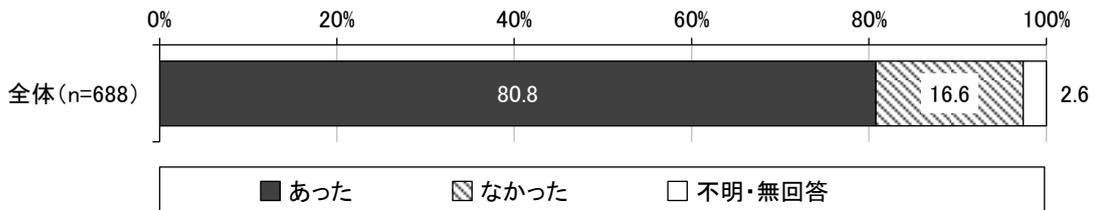


## 6 お子さんの病気の際の対応について

平日の定期的な教育・保育事業を利用している方

問 18 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。(1つに○)

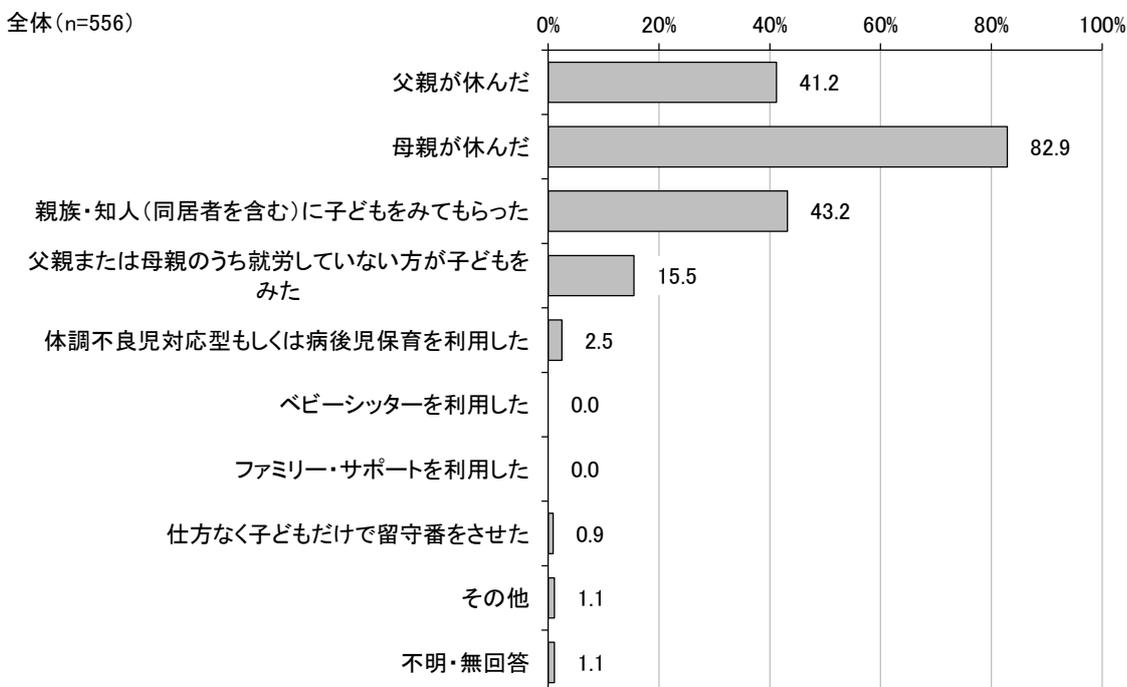
病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことの有無についてみると、「あった」が80.8%、「なかった」が16.6%となっています。



問 18 で「あった」を選んだ方

問 18-1 あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

この1年間に行った対処方法についてみると、「母親が休んだ」が82.9%と最も高く、次いで「親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった」が43.2%、「父親が休んだ」が41.2%となっています。



## ■ 対応した日数（数字を記入）

父親が休んだ日数についてみると、「3～5日」が43.2%と最も高く、次いで「1～2日」が25.3%、「6～10日」が16.6%となっています。

母親が休んだ日数についてみると、「11日以上」が34.7%と最も高く、次いで「6～10日」が29.5%、「3～5日」が23.0%となっています。

親族・知人に子どもをみてもらった日数についてみると、「3～5日」が35.0%と最も高く、次いで「6～10日」が23.8%、「11日以上」が17.1%となっています。

父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数についてみると、「11日以上」が40.7%と最も高く、次いで「6～10日」が25.6%、「3～5日」が22.1%となっています。

体調不良児対応型もしくは病後児保育を利用した日数についてみると、「3～5日」が35.7%（5件）と最も高く、次いで「1～2日」が28.6%（4件）、「6～10日」が14.3%（2件）となっています。

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数についてみると、「1～2日」が40.0%（2件）と最も高く、次いで「3～5日」「6～10日」が20.0%（1件）となっています。

父親が休んだ日数	(n=229)	
	件数	%
1～2日	58	25.3
3～5日	99	43.2
6～10日	38	16.6
11日以上	19	8.3
不明・無回答	15	6.6

母親が休んだ日数	(n=461)	
	件数	%
1～2日	19	4.1
3～5日	106	23.0
6～10日	136	29.5
11日以上	160	34.7
不明・無回答	40	8.7

親族・知人に子どもをみてもらった日数	(n=240)	
	件数	%
1～2日	36	15.0
3～5日	84	35.0
6～10日	57	23.8
11日以上	41	17.1
不明・無回答	22	9.2

父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数	(n=86)	
	件数	%
1～2日	6	7.0
3～5日	19	22.1
6～10日	22	25.6
11日以上	35	40.7
不明・無回答	4	4.7

体調不良児対応型もしくは病後児保育を利用した日数	(n=14)	
	件数	%
1～2日	4	28.6
3～5日	5	35.7
6～10日	2	14.3
11日以上	1	7.1
不明・無回答	2	14.3

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数	(n=5)	
	件数	%
1～2日	2	40.0
3～5日	1	20.0
6～10日	1	20.0
11日以上	0	0.0
不明・無回答	1	20.0

その他の日数についてみると、「11日以上」が33.3%（2件）と最も高く、次いで「1～2日」「6～10日」が16.7%（1件）となっています。

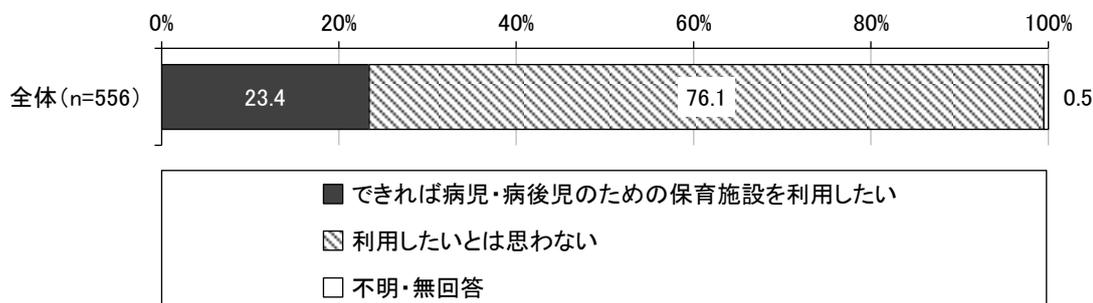
その他の日数	(n=6)	
	件数	%
1～2日	1	16.7
3～5日	0	0.0
6～10日	1	16.7
11日以上	2	33.3
不明・無回答	2	33.3

※ 「ベビーシッターを利用した日数」「ファミリー・サポートを利用した日数」の回答はありませんでした。

### 問18で「あった」を選んだ方

#### 問18-2 できれば病児・病後児のための保育施設を利用したいと思いますか。（1つに○）

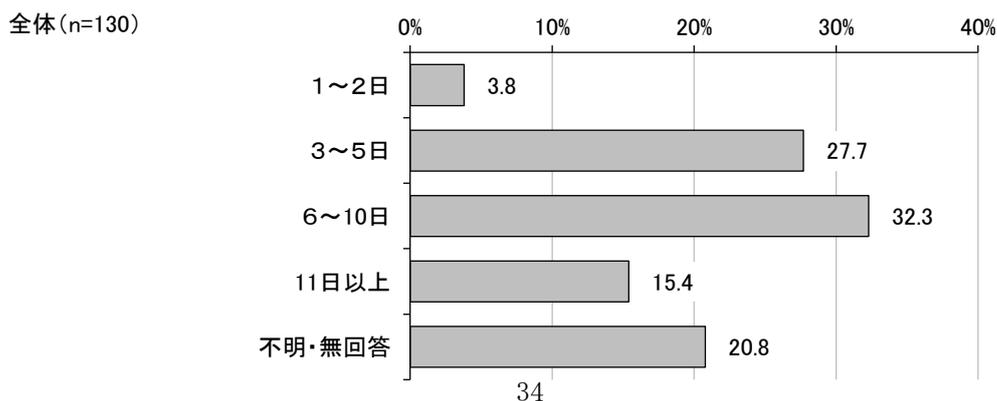
できれば病児・病後児のための保育施設を利用したいと思うかについてみると、「できれば病児・病後児のための保育施設を利用したい」が23.4%、「利用したいとは思わない」が76.1%となっています。



#### 問18-2で「できれば病児・病後児のための保育施設を利用したい」を選んだ方

##### ■ 年間希望日数（数字を記入）

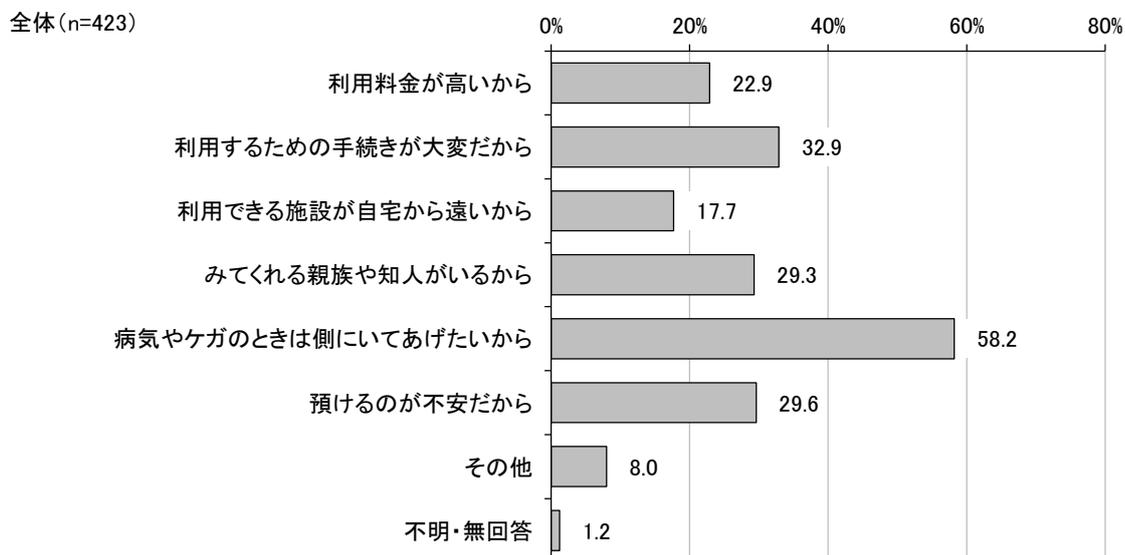
年間希望日数についてみると、「6～10日」が32.3%と最も高く、次いで「3～5日」が27.7%、「11日以上」が15.4%となっています。



問 18-2 で「利用したいとは思わない」を選んだ方

問 18-3 利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

利用したいと思わない理由についてみると、「病気やケガのときは側にいてあげたいから」が 58.2%と最も高く、次いで「利用するための手続きが大変だから」が 32.9%、「預けるのが不安だから」が 29.6%となっています。

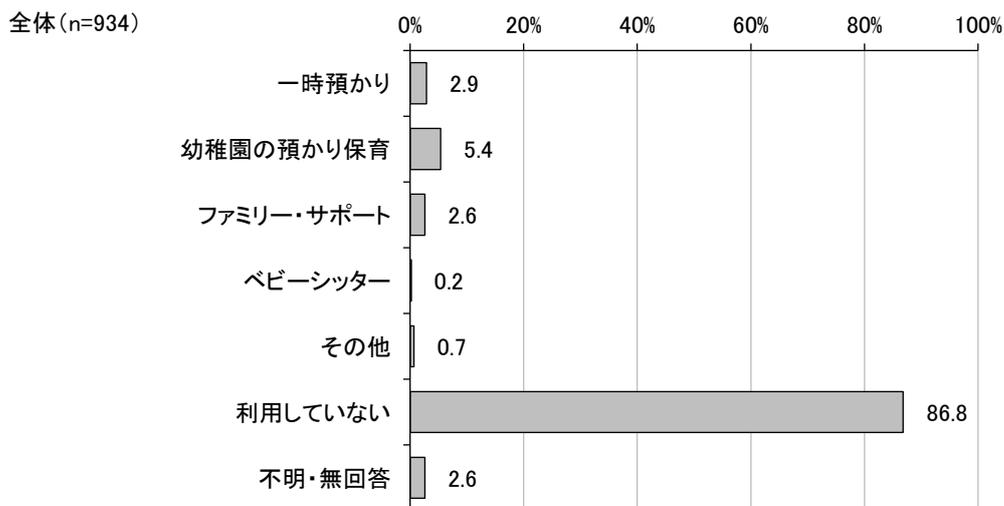


## 7 お子さんの「不定期」の教育・保育事業や一時預かり等の利用について

問 19 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

(当てはまるものすべてに○)

日中の定期的な保育や病気のため以外に不定期に利用している事業についてみると、「利用していない」が 86.8%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が 5.4%、「一時預かり」が 2.9%となっています。



### ■ 1年間の利用日数（おおよそ）（数字を記入）

一時預かりの利用日数についてみると、「6～10日」が 33.3%（9件）と最も高く、次いで「3～5日」「11日以上」が 22.2%（6件）となっています。

幼稚園の預かり保育の利用日数についてみると、「3～5日」が 28.0%と最も高く、次いで「6～10日」が 20.0%、「11日以上」が 18.0%となっています。

一時預かりの利用日数	(n=27)	
	件数	%
1～2日	3	11.1
3～5日	6	22.2
6～10日	9	33.3
11日以上	6	22.2
不明・無回答	3	11.1

幼稚園の預かり保育の利用日数	(n=50)	
	件数	%
1～2日	7	14.0
3～5日	14	28.0
6～10日	10	20.0
11日以上	9	18.0
不明・無回答	10	20.0

ファミリー・サポートの利用日数についてみると、「1～2日」が29.2%（7件）と最も高く、次いで「3～5日」が25.0%（6件）、「6～10日」「11日以上」が4.2%（1件）となっています。

ベビーシッターの利用日数についてみると、「3～5日」が100.0%（2件）となっています。

その他の利用日数についてみると、「11日以上」が42.9%（3件）と最も高く、次いで「1～2日」が28.6%（2件）、「6～10日」が14.3%（1件）となっています。

ファミリー・サポートの利用日数	(n=24)	
	件数	%
1～2日	7	29.2
3～5日	6	25.0
6～10日	1	4.2
11日以上	1	4.2
不明・無回答	9	37.5

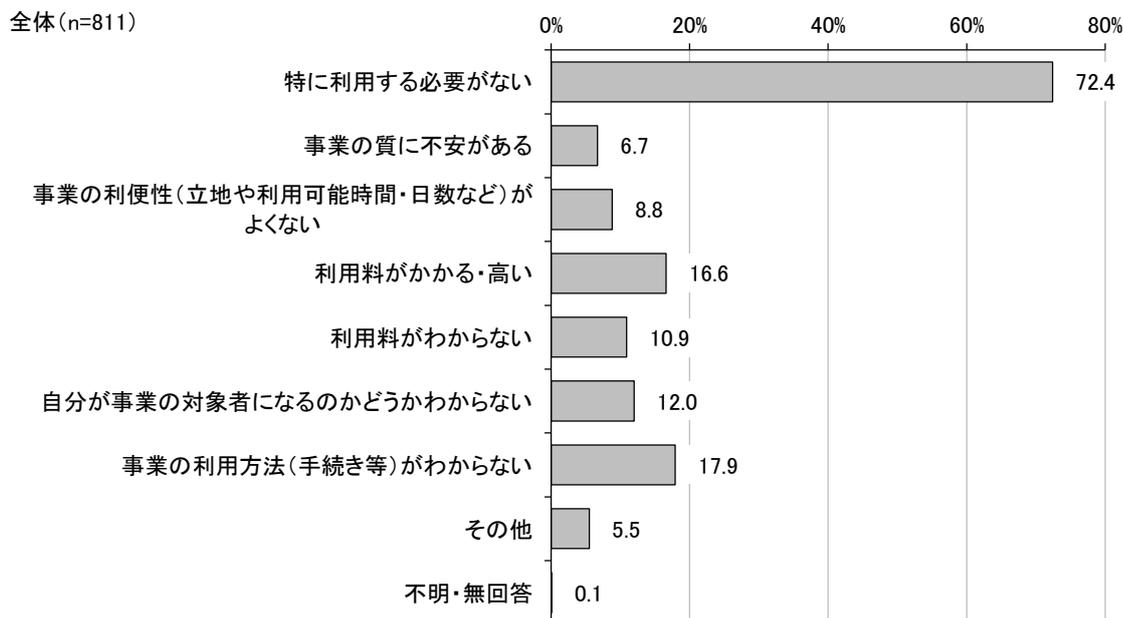
ベビーシッターの利用日数	(n=2)	
	件数	%
1～2日	0	0.0
3～5日	2	100.0
6～10日	0	0.0
11日以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

その他の利用日数	(n=7)	
	件数	%
1～2日	2	28.6
3～5日	0	0.0
6～10日	1	14.3
11日以上	3	42.9
不明・無回答	1	14.3

### 問 19 で「利用していない」を選んだ方

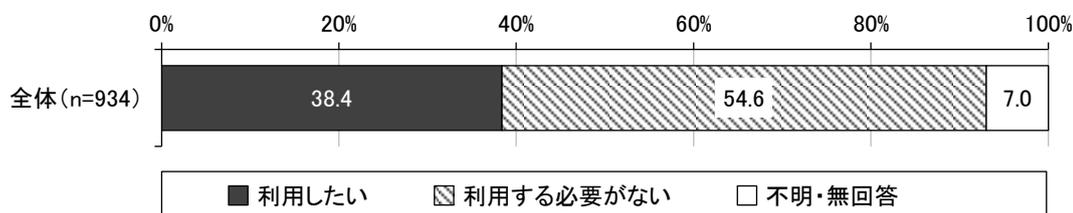
#### 問 19- 1 現在利用していない理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

現在利用していない理由についてみると、「特に利用する必要がない」が72.4%と最も高く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が17.9%、「利用料がかかる・高い」が16.6%となっています。



問 20 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、問 19 で示した事業等を利用する必要があると思いますか。(1つに○)

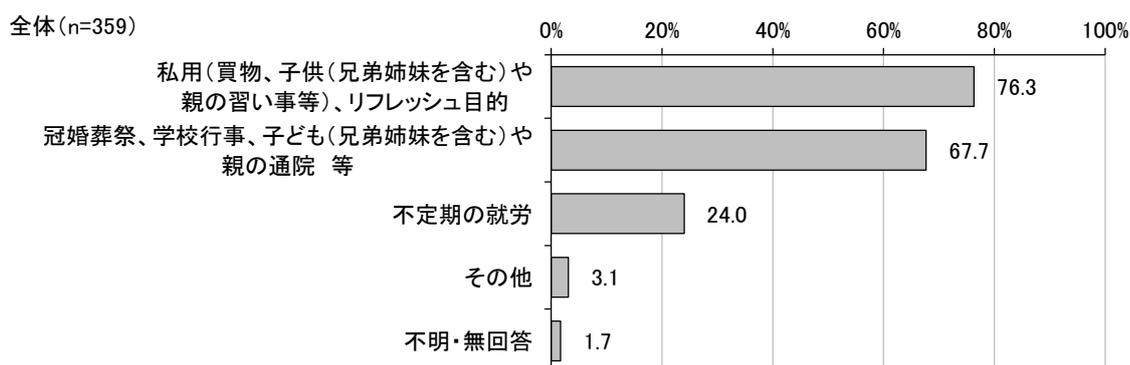
私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業を利用する必要があるかについてみると、「利用したい」が38.4%、「利用する必要がない」が54.6%となっています。



問 20 で「利用したい」を選んだ方

■ 利用したい目的 (当てはまるものすべてに○)

利用したい目的についてみると、「私用 (買物、子供 (兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が76.3%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の通院 等」が67.7%、「不定期の就労」が24.0%となっています。



### ■ 利用したい年間希望日数（合計と内訳）（数字を記入）

利用したい合計日数についてみると、「11日以上」が39.8%と最も高く、次いで「6～10日」が25.6%、「3～5日」が14.5%となっています。

私用、リフレッシュ目的での日数についてみると、「3～5日」が29.9%と最も高く、次いで「11日以上」が27.4%、「6～10日」が19.7%となっています。

冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院での日数についてみると、「3～5日」が35.8%と最も高く、次いで「6～10日」が20.6%、「1～2日」が19.8%となっています。

不定期の就労での日数についてみると、「3～5日」「11日以上」が32.6%と最も高く、次いで「6～10日」が12.8%となっています。

その他での日数についてみると、「1～2日」「3～5日」「11日以上」が27.3%（3件）と最も高くなっています。

利用したい合計日数	(n=359)	
	件数	%
1～2日	39	10.9
3～5日	52	14.5
6～10日	92	25.6
11日以上	143	39.8
不明・無回答	33	9.2

私用、リフレッシュ目的での日数	(n=274)	
	件数	%
1～2日	43	15.7
3～5日	82	29.9
6～10日	54	19.7
11日以上	75	27.4
不明・無回答	20	7.3

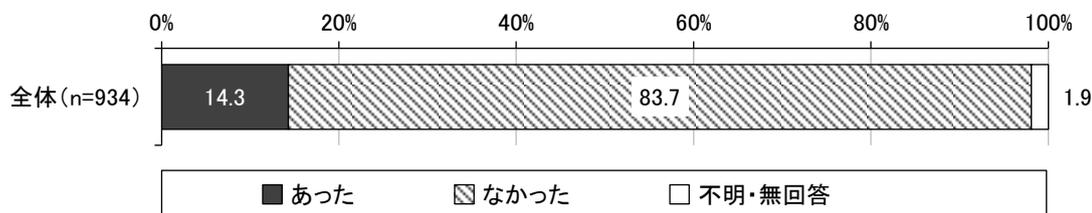
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院での日数	(n=243)	
	件数	%
1～2日	48	19.8
3～5日	87	35.8
6～10日	50	20.6
11日以上	35	14.4
不明・無回答	23	9.5

不定期の就労での日数	(n=86)	
	件数	%
1～2日	10	11.6
3～5日	28	32.6
6～10日	11	12.8
11日以上	28	32.6
不明・無回答	9	10.5

その他での日数	(n=11)	
	件数	%
1～2日	3	27.3
3～5日	3	27.3
6～10日	1	9.1
11日以上	3	27.3
不明・無回答	1	9.1

問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（1つに○）

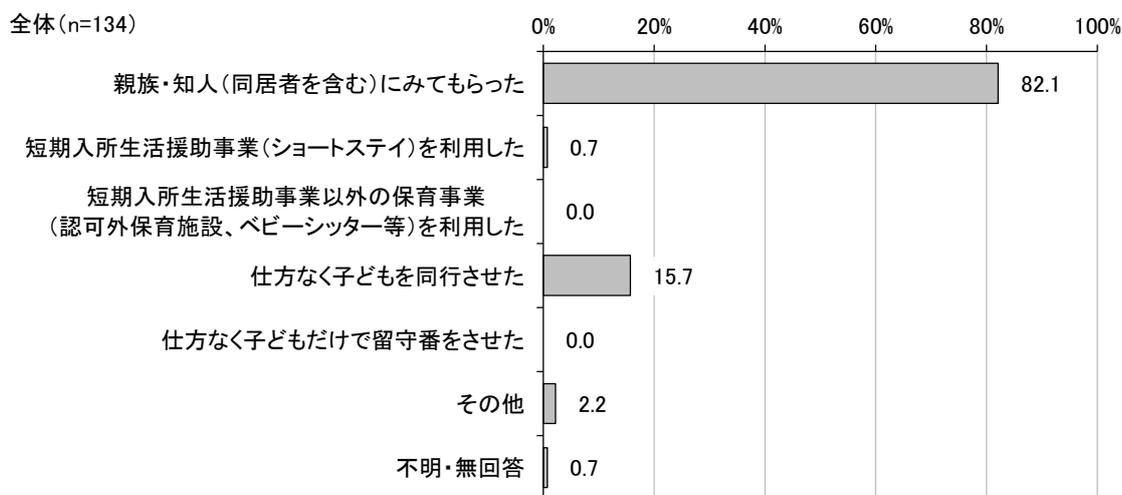
この1年間に保護者の用事で子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったかについてみると、「あった」が14.3%、「なかった」が83.7%となっています。



### 問 21 で「あった」を選んだ方

#### ■ 1年間の対処方法（当てはまるものすべてに○）

1年間の対処方法についてみると、「親族・知人（同居者を含む）にみてもらった」が82.1%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が15.7%、「短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した」が0.7%となっています。



■ 対応した泊数（数字を記入）

親族・知人にみてもらった泊数についてみると、「1泊」が33.6%と最も高く、次いで「5泊以上」が30.9%、「3泊」が13.6%となっています。

仕方なく子どもを同行させた泊数についてみると、「1泊」が47.6%（10件）と最も高く、次いで「5泊以上」が14.3%（3件）、「2泊」「3泊」が9.5%（2件）となっています。

その他の泊数についてみると、「1泊」「3泊」が33.3%（1件）となっています。

親族・知人にみてもらった泊数	(n=110)	
	件数	%
1泊	37	33.6
2泊	14	12.7
3泊	15	13.6
4泊	9	8.2
5泊以上	34	30.9
不明・無回答	1	0.9

仕方なく子どもを同行させた泊数	(n=21)	
	件数	%
1泊	10	47.6
2泊	2	9.5
3泊	2	9.5
4泊	1	4.8
5泊以上	3	14.3
不明・無回答	3	14.3

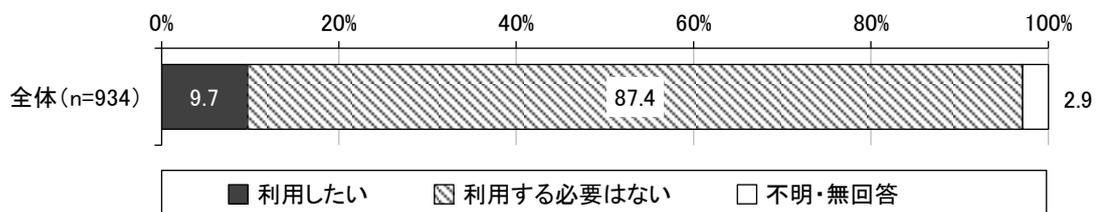
その他の泊数	(n=3)	
	件数	%
1泊	1	33.3
2泊	0	0.0
3泊	1	33.3
4泊	0	0.0
5泊以上	0	0.0
不明・無回答	1	33.3

※ 【短期入所生活援助事業を利用した】は「不明・無回答」が1件と有効回答がありませんでした。

※ 【短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した】〔仕方なく子どもだけで留守番をさせた〕の回答はありませんでした。

問 22 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望はありますか。（1つに○）

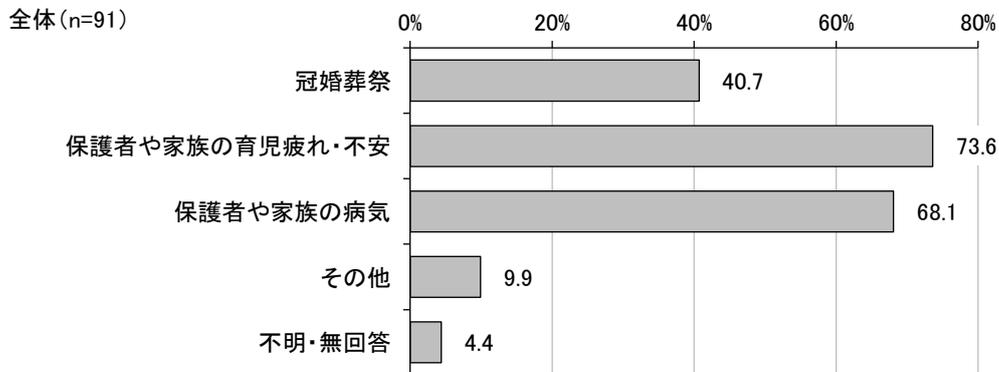
短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望についてみると、「利用したい」が9.7%、「利用する必要はない」が87.4%となっています。



問 22 で「利用したい」を選んだ方

■ 利用したい理由（当てはまるものすべてに○）

利用したい理由についてみると、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 73.6%と最も高く、次いで「保護者や家族の病気」が 68.1%、「冠婚葬祭」が 40.7%となっています。



■ 利用したい年間希望日数（合計と内訳）（数字を記入）

利用したい合計日数についてみると、「5日以上」が 64.8%と最も高く、次いで「3日」が 12.1%、「4日」が 4.4%となっています。

冠婚葬祭での日数についてみると、「1日」が 32.4%と最も高く、次いで「3日」が 24.3%、「2日」が 21.6%となっています。

保護者や家族の育児疲れ・不安での日数についてみると、「5日以上」が 43.3%と最も高く、次いで「2日」が 20.9%、「3日」が 16.4%となっています。

保護者や家族の病気での日数についてみると、「5日以上」が 50.0%と最も高く、次いで「3日」が 16.1%、「2日」が 14.5%となっています。

利用したい合計日数	(n=91)	
	件数	%
1日	3	3.3
2日	3	3.3
3日	11	12.1
4日	4	4.4
5日以上	59	64.8
不明・無回答	11	12.1

冠婚葬祭での日数	(n=37)	
	件数	%
1日	12	32.4
2日	8	21.6
3日	9	24.3
4日	1	2.7
5日以上	4	10.8
不明・無回答	3	8.1

保護者や家族の育児疲れ・不安での日数	(n=67)	
	件数	%
1日	9	13.4
2日	14	20.9
3日	11	16.4
4日	0	0.0
5日以上	29	43.3
不明・無回答	4	6.0

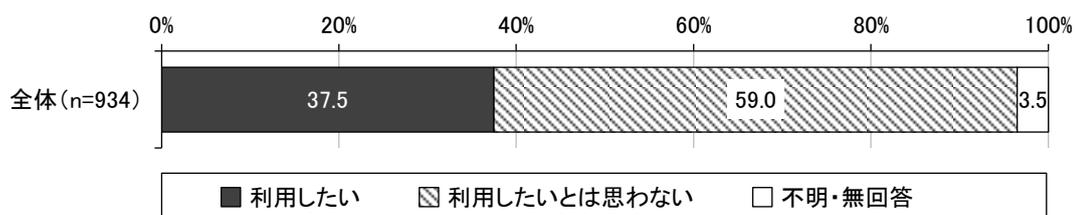
保護者や家族の病気での日数	(n=62)	
	件数	%
1日	3	4.8
2日	9	14.5
3日	10	16.1
4日	1	1.6
5日以上	31	50.0
不明・無回答	8	12.9

その他での日数についてみると、「1日」が 33.3%（3件）と最も高く、次いで「2日」「5日以上」が 22.2%（2件）となっています。

その他での日数	(n=9)	
	件数	%
1日	3	33.3
2日	2	22.2
3日	1	11.1
4日	0	0.0
5日以上	2	22.2
不明・無回答	1	11.1

問 23 国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）」が創設された場合、週に何日くらい利用したいと思いますか。（1つに○）

「こども誰でも通園制度（仮称）」の利用希望についてみると、「利用したい」が 37.5%、「利用したいとは思わない」が 59.0%となっています。



## 問 23 で「利用したい」を選んだ方

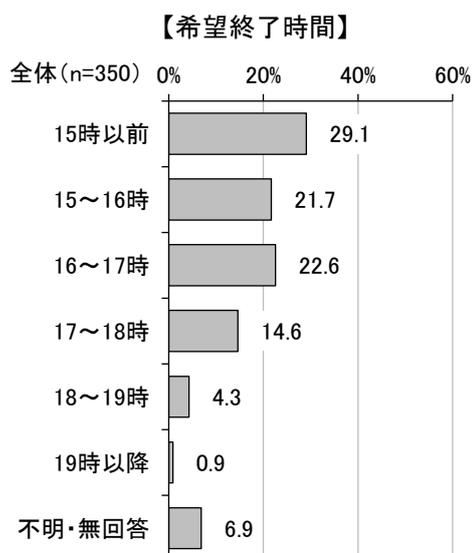
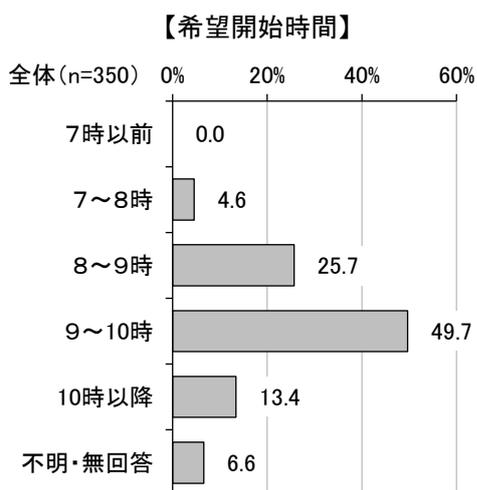
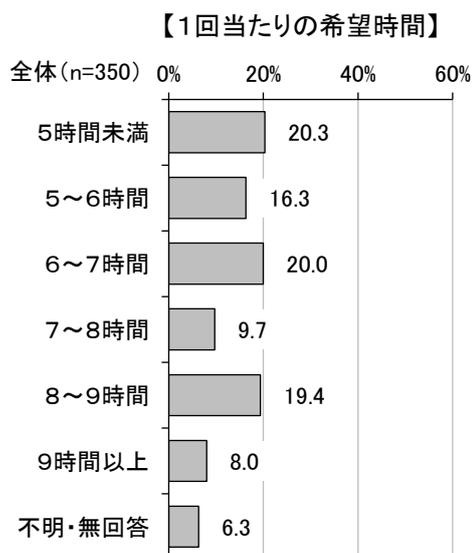
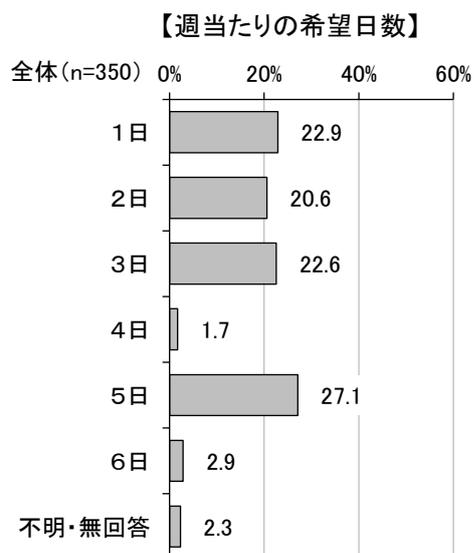
### ■ 利用したい日数・時間・時間帯（数字を記入）

週当たりの希望日数についてみると、「5日」が 27.1%と最も高く、次いで「1日」が 22.9%、「3日」が 22.6%となっています。

1 回当たりの希望時間についてみると、「5時間未満」が 20.3%と最も高く、次いで「6～7時間」が 20.0%、「8～9時間」が 19.4%となっています。

希望開始時間についてみると、「9～10時」が 49.7%と最も高く、次いで「8～9時」が 25.7%、「10時以降」が 13.4%となっています。

希望終了時間についてみると、「15時以前」が 29.1%と最も高く、次いで「16～17時」が 22.6%、「15～16時」が 21.7%となっています。

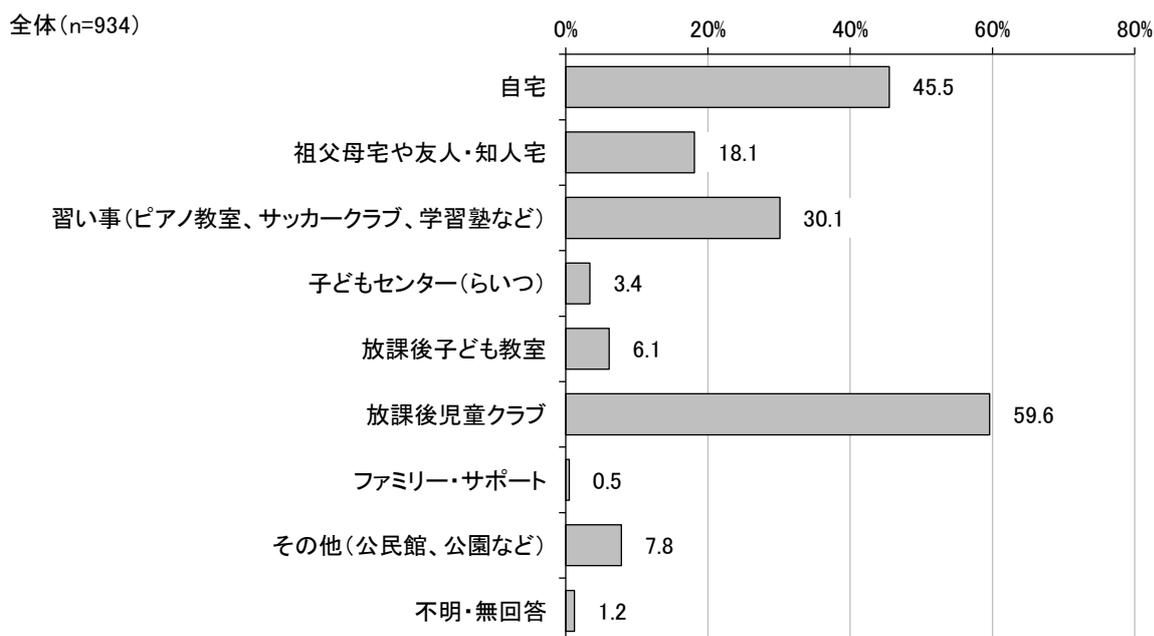


## 8 お子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 24 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（当てはまるものすべてに○）

小学校低学年の間に過ごさせたい場所についてみると、「放課後児童クラブ」が 59.6%と最も高く、次いで「自宅」が 45.5%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 30.1%となっています。



### ■ 希望する週あたり日数（数字を記入）

自宅の日数についてみると、「5日」が 36.2%と最も高く、次いで「3日」が 17.4%、「2日」が 16.2%となっています。

祖父母宅や友人・知人宅の日数についてみると、「5日」が 29.6%と最も高く、次いで「2日」が 23.1%、「1日」が 21.3%となっています。

自宅の日数	(n=425)	
	件数	%
1日	25	5.9
2日	69	16.2
3日	74	17.4
4日	45	10.6
5日	154	36.2
6日以上	14	3.3
不明・無回答	44	10.4

祖父母宅や友人・知人宅の日数	(n=169)	
	件数	%
1日	36	21.3
2日	39	23.1
3日	15	8.9
4日	7	4.1
5日	50	29.6
6日以上	2	1.2
不明・無回答	20	11.8

習い事の日数についてみると、「1日」が47.0%と最も高く、次いで「2日」が39.9%、「3日」が6.0%となっています。

子どもセンター（らいつ）の日数についてみると、「1日」が56.3%と最も高く、次いで「2日」が21.9%、「3日」「4日」が6.3%となっています。

放課後子ども教室の日数についてみると、「5日」が33.3%と最も高く、次いで「1日」が22.8%、「2日」「3日」が15.8%となっています。

放課後児童クラブの日数についてみると、「5日」が65.9%と最も高く、次いで「3日」が12.4%、「4日」が7.5%となっています。

ファミリー・サポートの日数についてみると、「1日」が40.0%（2件）と最も高く、次いで「2日」「5日」が20.0%（1件）となっています。

その他の日数についてみると、「1日」が37.0%と最も高く、次いで「2日」が26.0%、「3日」が19.2%となっています。

習い事の日数	(n=281)	
	件数	%
1日	132	47.0
2日	112	39.9
3日	17	6.0
4日	2	0.7
5日	2	0.7
6日以上	0	0.0
不明・無回答	16	5.7

子どもセンター(らいつ)の日数	(n=32)	
	件数	%
1日	18	56.3
2日	7	21.9
3日	2	6.3
4日	2	6.3
5日	1	3.1
6日以上	0	0.0
不明・無回答	2	6.3

放課後子ども教室の日数	(n=57)	
	件数	%
1日	13	22.8
2日	9	15.8
3日	9	15.8
4日	2	3.5
5日	19	33.3
6日以上	0	0.0
不明・無回答	5	8.8

放課後児童クラブの日数	(n=557)	
	件数	%
1日	11	2.0
2日	38	6.8
3日	69	12.4
4日	42	7.5
5日	367	65.9
6日以上	12	2.2
不明・無回答	18	3.2

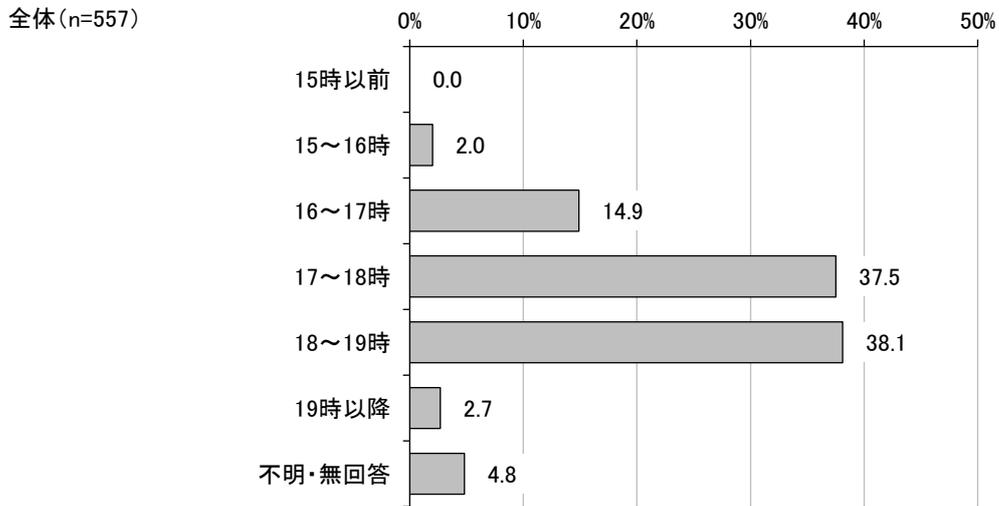
ファミリー・サポートの日数	(n=5)	
	件数	%
1日	2	40.0
2日	1	20.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	1	20.0
6日以上	0	0.0
不明・無回答	1	20.0

その他の日数	(n=73)	
	件数	%
1日	27	37.0
2日	19	26.0
3日	14	19.2
4日	2	2.7
5日	6	8.2
6日以上	0	0.0
不明・無回答	5	6.8

問 24 で「放課後児童クラブ」を選んだ方

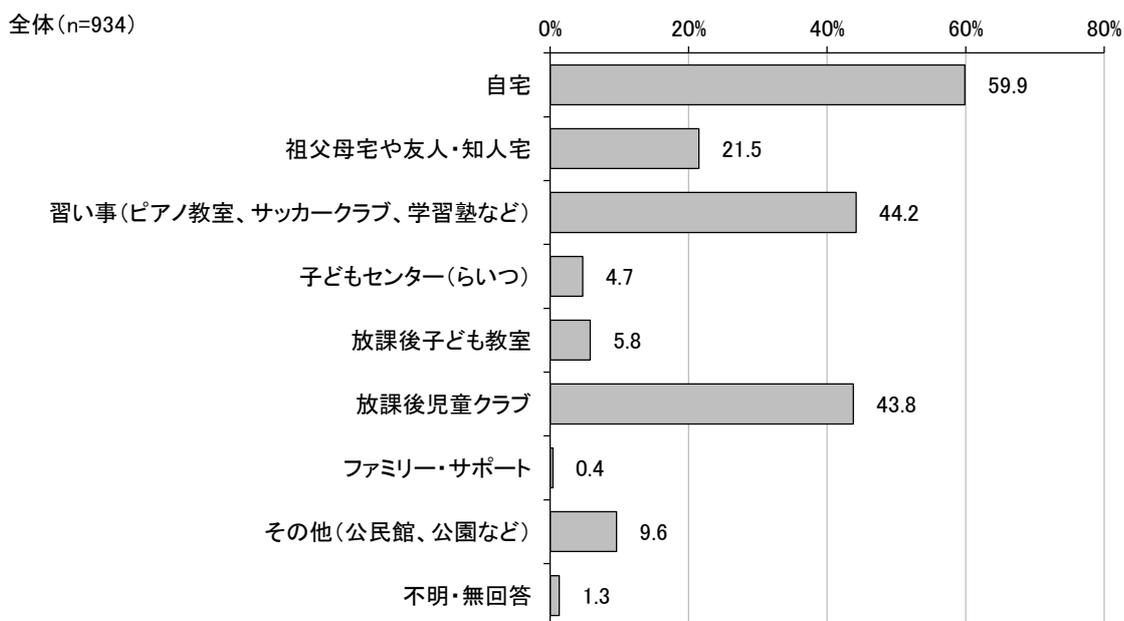
■ 希望する時間（下校時から何時まで）（数字を記入）

放課後児童クラブの希望終了時間についてみると、「18～19時」が38.1%と最も高く、次いで「17～18時」が37.5%、「16～17時」が14.9%となっています。



問 25 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

小学校高学年になったら放課後過ごさせたい場所についてみると、「自宅」が59.9%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が44.2%、「放課後児童クラブ」が43.8%となっています。



## ■ 希望する週あたり日数（数字を記入）

自宅の日数についてみると、「5日」が36.1%と最も高く、次いで「3日」が19.0%、「2日」が16.6%となっています。

祖父母宅や友人・知人宅の日数についてみると、「5日」が26.4%と最も高く、次いで「1日」が25.9%、「2日」が19.4%となっています。

習い事の日数についてみると、「2日」が48.4%と最も高く、次いで「1日」が29.5%、「3日」が12.8%となっています。

子どもセンター（らいつ）の日数についてみると、「1日」が36.4%と最も高く、次いで「2日」が27.3%、「3日」が15.9%となっています。

放課後子ども教室の日数についてみると、「1日」が35.2%と最も高く、次いで「5日」が24.1%、「2日」が16.7%となっています。

放課後児童クラブの日数についてみると、「5日」が53.1%と最も高く、次いで「3日」が15.6%、「2日」が11.2%となっています。

自宅の日数	(n=559)	
	件数	%
1日	41	7.3
2日	93	16.6
3日	106	19.0
4日	35	6.3
5日	202	36.1
6日以上	17	3.0
不明・無回答	65	11.6

祖父母宅や友人・知人宅の日数	(n=201)	
	件数	%
1日	52	25.9
2日	39	19.4
3日	24	11.9
4日	5	2.5
5日	53	26.4
6日以上	2	1.0
不明・無回答	26	12.9

習い事の日数	(n=413)	
	件数	%
1日	122	29.5
2日	200	48.4
3日	53	12.8
4日	7	1.7
5日	5	1.2
6日以上	0	0.0
不明・無回答	26	6.3

子どもセンター（らいつ）の日数	(n=44)	
	件数	%
1日	16	36.4
2日	12	27.3
3日	7	15.9
4日	3	6.8
5日	1	2.3
6日以上	0	0.0
不明・無回答	5	11.4

放課後子ども教室の日数	(n=54)	
	件数	%
1日	19	35.2
2日	9	16.7
3日	5	9.3
4日	1	1.9
5日	13	24.1
6日以上	0	0.0
不明・無回答	7	13.0

放課後児童クラブの日数	(n=409)	
	件数	%
1日	19	4.6
2日	46	11.2
3日	64	15.6
4日	32	7.8
5日	217	53.1
6日以上	8	2.0
不明・無回答	23	5.6

ファミリー・サポートの日数についてみると、「2日」が50.0%（2件）と最も高く、次いで「1日」が25.0%（1件）となっています。

その他の日数についてみると、「3日」が31.1%と最も高く、次いで「1日」が28.9%、「2日」が23.3%となっています。

ファミリー・サポートの日数	(n=4)	
	件数	%
1日	1	25.0
2日	2	50.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日以上	0	0.0
不明・無回答	1	25.0

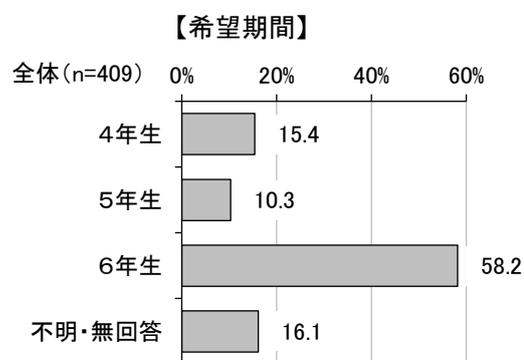
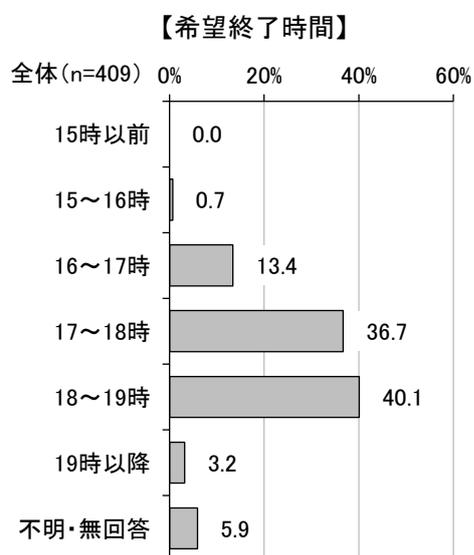
その他の日数	(n=90)	
	件数	%
1日	26	28.9
2日	21	23.3
3日	28	31.1
4日	2	2.2
5日	6	6.7
6日以上	0	0.0
不明・無回答	7	7.8

#### 問25で「放課後児童クラブ」を選んだ方

##### ■ 希望する時間（下校時から何時まで）、期間（何年生が終わるまで）（数字を記入）

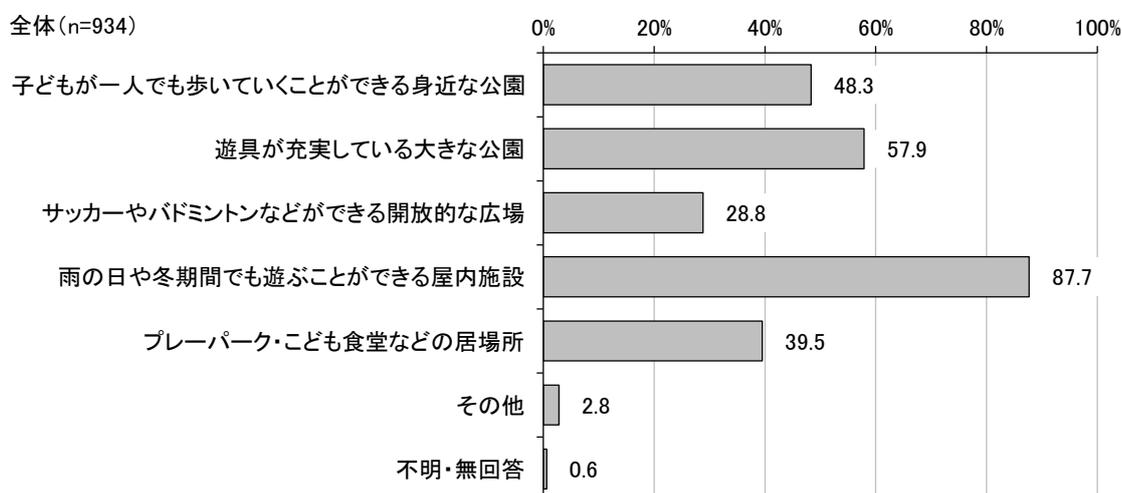
放課後児童クラブの希望終了時間についてみると、「18～19時」が40.1%と最も高く、次いで「17～18時」が36.7%、「16～17時」が13.4%となっています。

何年生が終わるまで利用したいかについてみると、「6年生」が58.2%と最も高く、次いで「4年生」が15.4%、「5年生」が10.3%となっています。



問 26 あて名のお子さんの遊び場所等として、あったらよいと思うものはどのような場所ですか。  
(当てはまるもの3つまでに○)

遊び場所等としてあったらよいと思う場所についてみると、「雨の日や冬期間でも遊ぶことができる屋内施設」が87.7%と最も高く、次いで「遊具が充実している大きな公園」が57.9%、「子どもが一人でも歩いていくことができる身近な公園」が48.3%となっています。

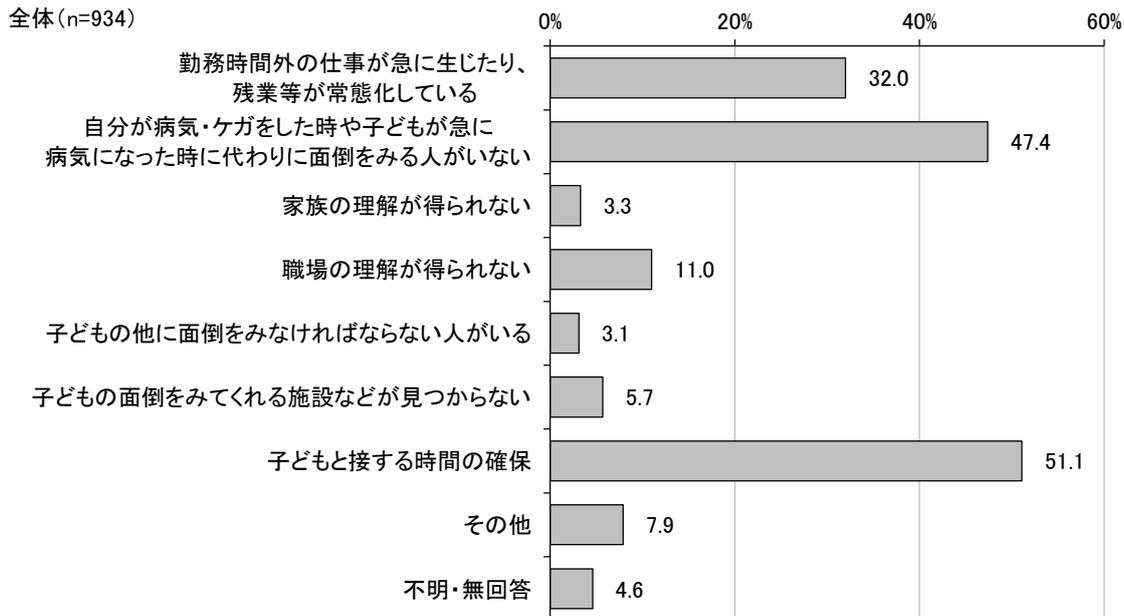


## 9 ワーク・ライフ・バランスについて

問 27 仕事と子育てを両立させる上で特に大変だと感じることは何ですか。

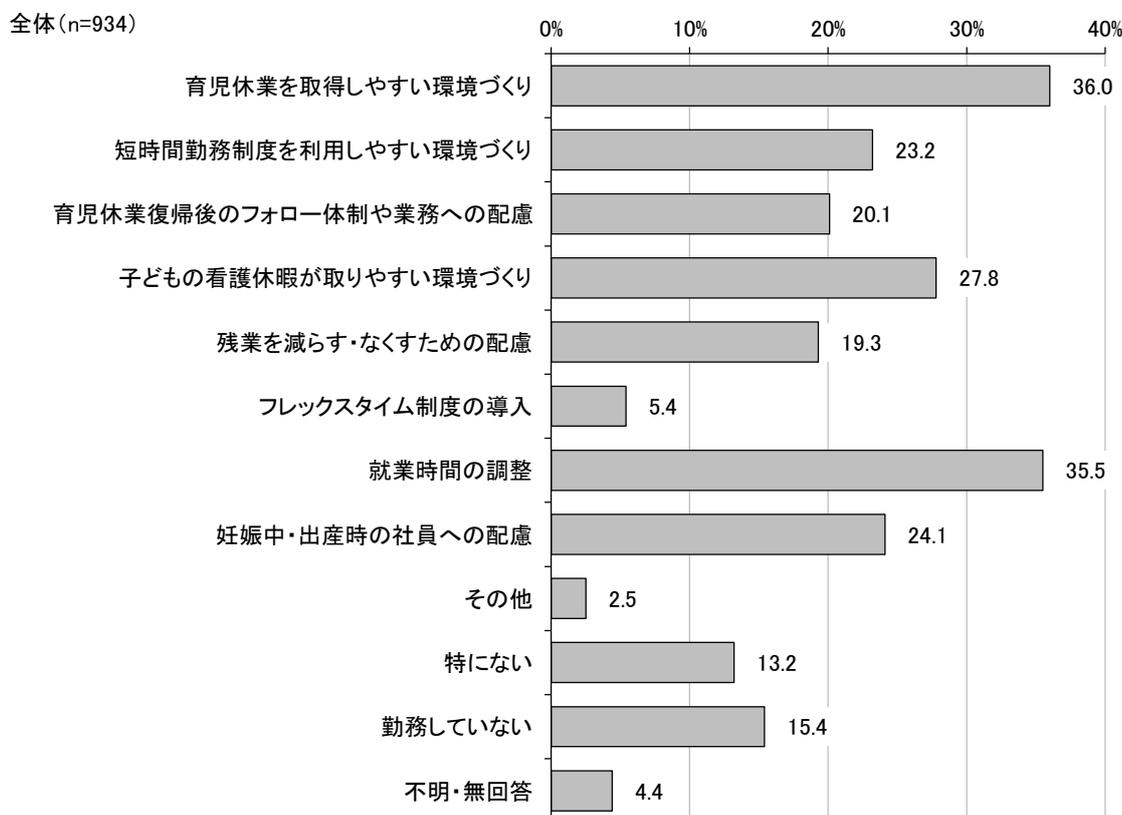
(主なものを2つまでに○)

仕事と子育てを両立させる上で特に大変だと感じることについてみると、「子どもと接する時間の確保」が 51.1%と最も高く、次いで「自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 47.4%、「勤務時間外の仕事が急に生じたり、残業等が常態化している」が 32.0%となっています。



問 28 あなたが勤めている職場では、子育て家庭に対してどのような配慮がありますか。  
(当てはまるものすべてに○)

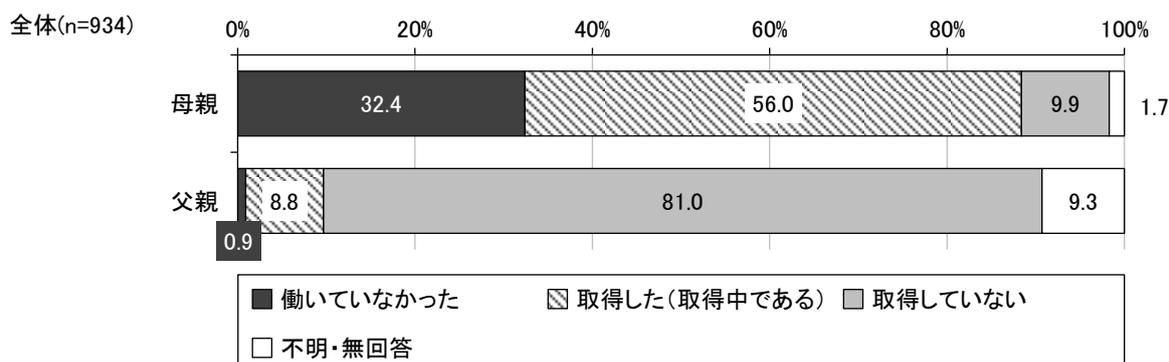
勤めている職場での子育て家庭に対する配慮についてみると、「育児休業を取得しやすい環境づくり」が36.0%と最も高く、次いで「就業時間の調整」が35.5%、「子どもの看護休暇が取りやすい環境づくり」が27.8%となっています。



問 29 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。(それぞれ1つに○)

育児休業の取得状況についてみると、母親では、「取得した(取得中である)」が56.0%と最も高く、次いで「働いていなかった」が32.4%、「取得していない」が9.9%となっています。

父親では、「取得していない」が81.0%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が8.8%、「働いていなかった」が0.9%となっています。

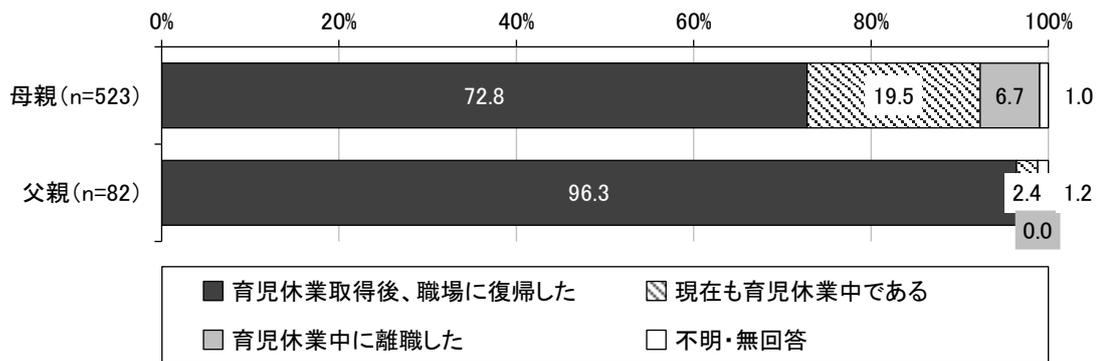


問 29 で「取得した（取得中である）」を選んだ方

問 29- 1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ 1 つに○）

育児休業取得後、職場に復帰したかについてみると、母親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 72.8%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 19.5%、「育児休業中に離職した」が 6.7%となっています。

父親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 96.3%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 2.4%となっています。

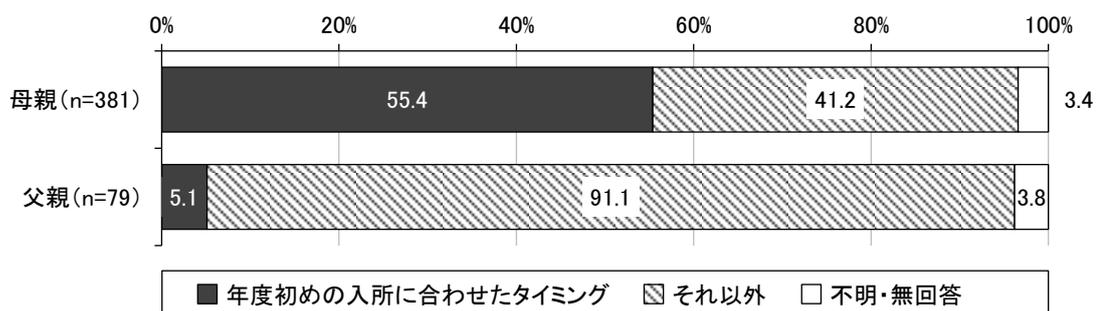


問 29- 1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

問 29- 2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（それぞれ 1 つに○）

育児休業から職場に復帰したタイミングについてみると、母親では、「年度初めの入所に合わせたタイミング」が 55.4%、「それ以外」が 41.2%となっています。

父親では、「年度初めの入所に合わせたタイミング」が 5.1%、「それ以外」が 91.1%となっています。



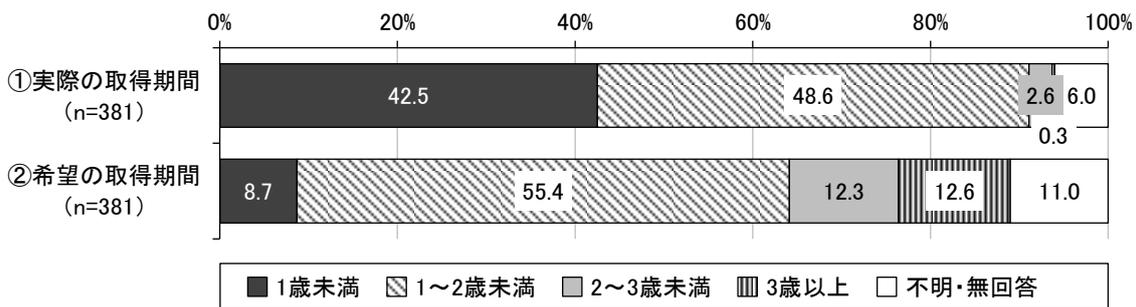
問 29-1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

問 29-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。(数字を記入)

■ 母親

実際の取得期間についてみると、「1～2歳未満」が 48.6%と最も高く、次いで「1歳未満」が 42.5%、「2～3歳未満」が 2.6%となっています。

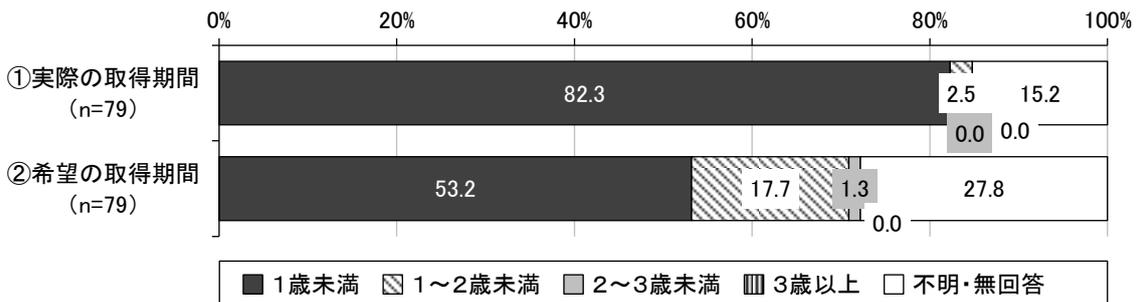
希望の取得期間についてみると、「1～2歳未満」が 55.4%と最も高く、次いで「3歳以上」が 12.6%、「2～3歳未満」が 12.3%となっています。



■ 父親

実際の取得期間についてみると、「1歳未満」が 82.3%と最も高く、次いで「1～2歳未満」が 2.5%となっています。

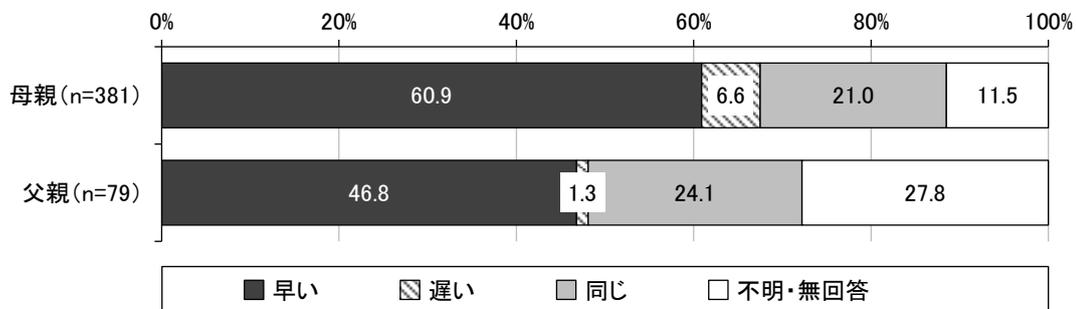
希望の取得期間についてみると、「1歳未満」が 53.2%と最も高く、次いで「1～2歳未満」が 17.7%、「2～3歳未満」が 1.3%となっています。



◆ 参考：育児休業の取得期間の実際と希望の差

育児休業の取得期間の実際と希望の差についてみると、母親では、「早い」が60.9%と最も高く、次いで「同じ」が21.0%、「遅い」が6.6%となっています。

父親では、「早い」が46.8%と最も高く、次いで「同じ」が24.1%、「遅い」が1.3%となっています。



問 29-3 で実際の取得期間と希望が異なる方

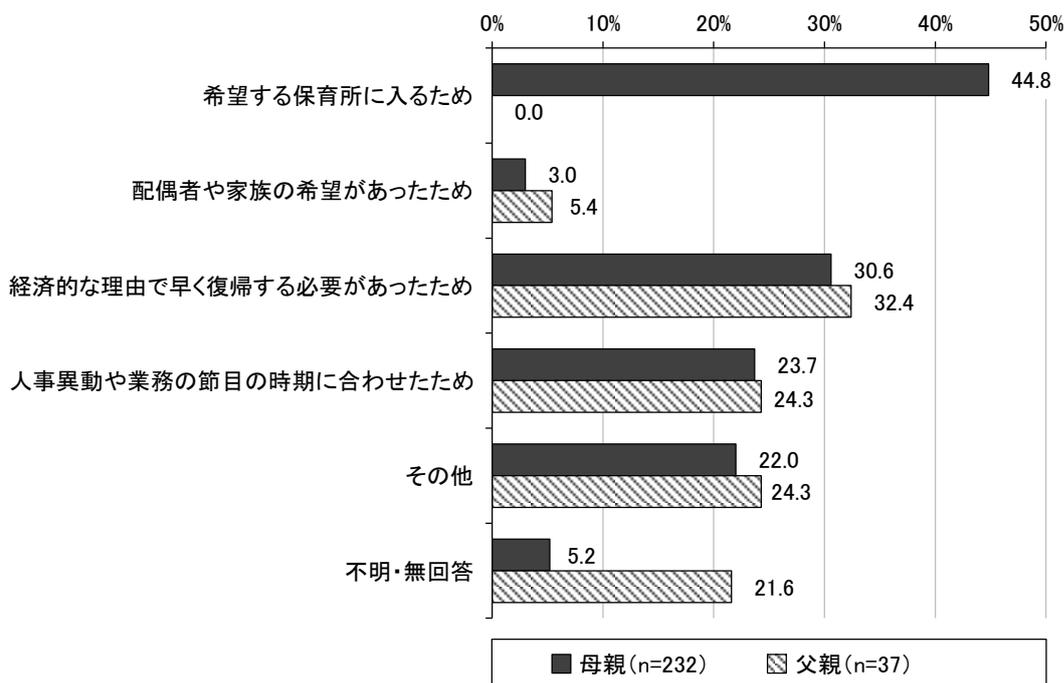
問 29-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(それぞれ当てはまるものすべてに○)

(1) 希望より「早く」復帰した方

希望の時期より早く職場復帰した理由についてみると、母親では、「希望する保育所に入るため」が44.8%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が30.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせたため」が23.7%となっています。

父親では、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が32.4%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせたため」が24.3%、「配偶者や家族の希望があったため」が5.4%となっています。



## (2) 希望より「遅く」復帰した方

希望の時期より遅く職場復帰した理由についてみると、母親では、「希望する保育所に入れなかったため」が 52.0% (13 件) と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 28.0% (7 件)、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」「配偶者や家族の希望があったため」が 4.0% (1 件) となっています。

父親では、「希望する保育所に入れなかったため」が 100.0% (1 件) となっています。

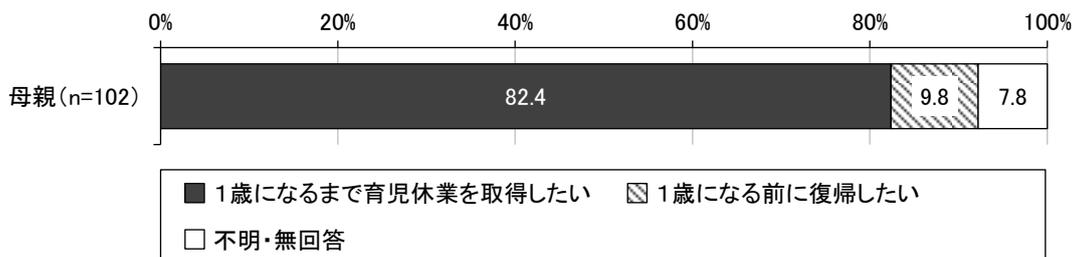
希望の時期に復帰しなかった理由	母親(n=25)		父親(n=1)	
	件数	%	件数	%
希望する保育所に入れなかったため	13	52.0	1	100.0
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	1	4.0	0	0.0
配偶者や家族の希望があったため	1	4.0	0	0.0
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	0	0.0	0	0.0
子どもをみてくれる人がいなかったため	7	28.0	0	0.0
その他	5	20.0	0	0.0
不明・無回答	4	16.0	0	0.0

### 問 29-1 で「現在も育児休業中である」を選んだ方

問 29-5 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育所があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられても1歳になる前に復帰しますか。  
(それぞれ1つに○)

子どもが1歳になったときに必ず利用できる保育所がある場合の職場復帰のタイミングについてみると、母親では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が 82.4%、「1歳になる前に復帰したい」が 9.8%となっています。

父親では、「1歳になる前に復帰したい」が 100.0% (2 件) となっています。



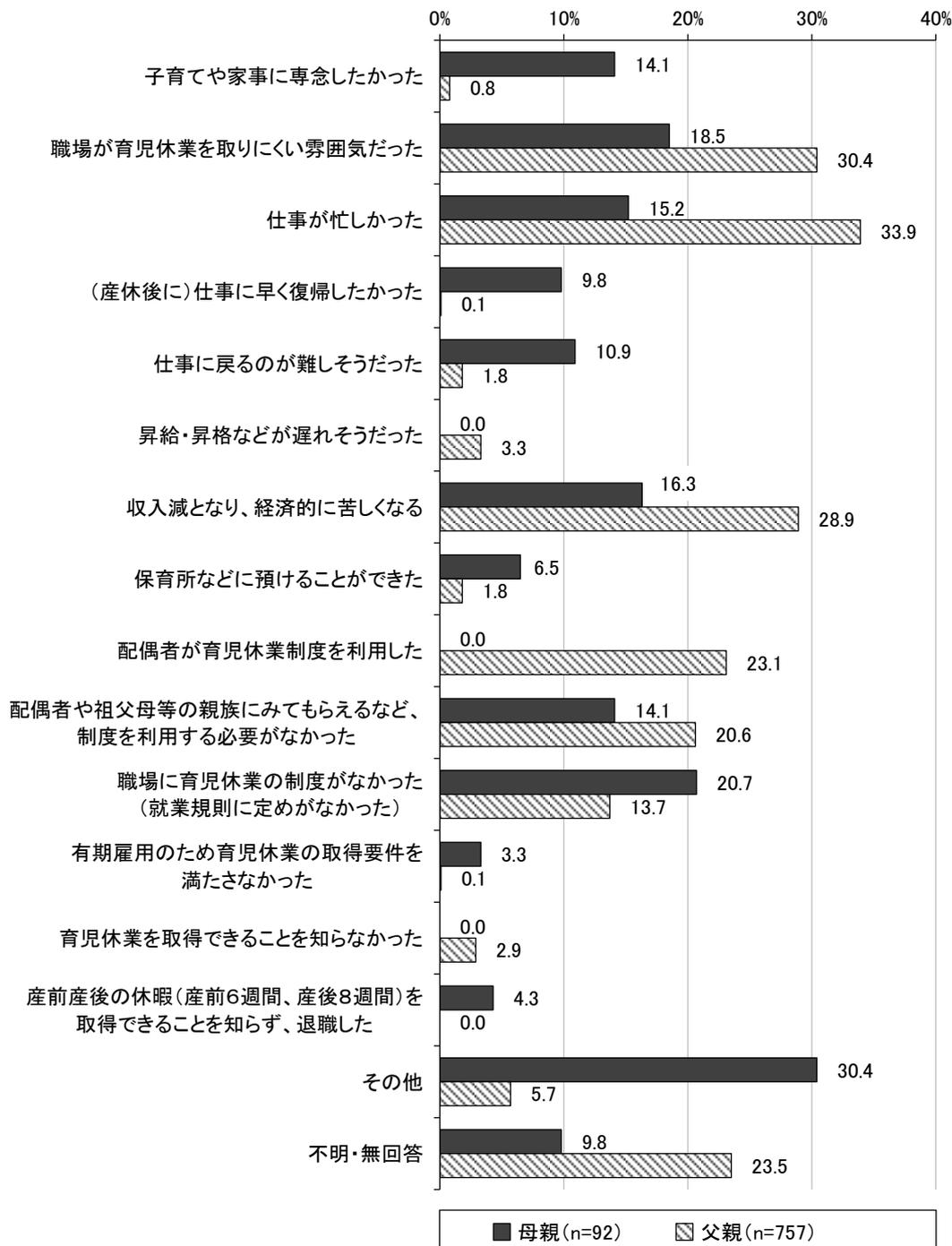
父親	(n=2)	
	件数	%
1歳になるまで育児休業を取得したい	0	0.0
1歳になる前に復帰したい	2	100.0
不明・無回答	0	0.0

問 29 で「取得していない」を選んだ方

問 29-6 取得しなかった理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

育児休業を取得しなかった理由についてみると、母親では、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 20.7%と最も高く、次いで「職場が育児休業を取りにくい雰囲気だった」が 18.5%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 16.3%となっています。

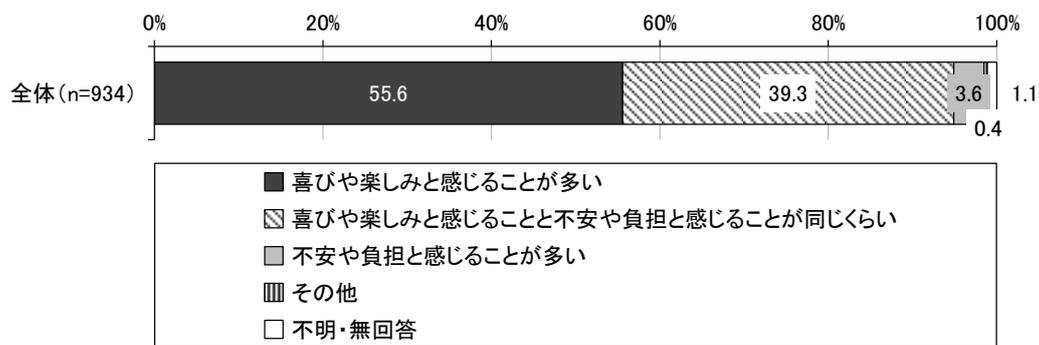
父親では、「仕事が忙しかった」が 33.9%と最も高く、次いで「職場が育児休業を取りにくい雰囲気だった」が 30.4%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 28.9%となっています。



## 10 子育ての状況や悩み、相談等について

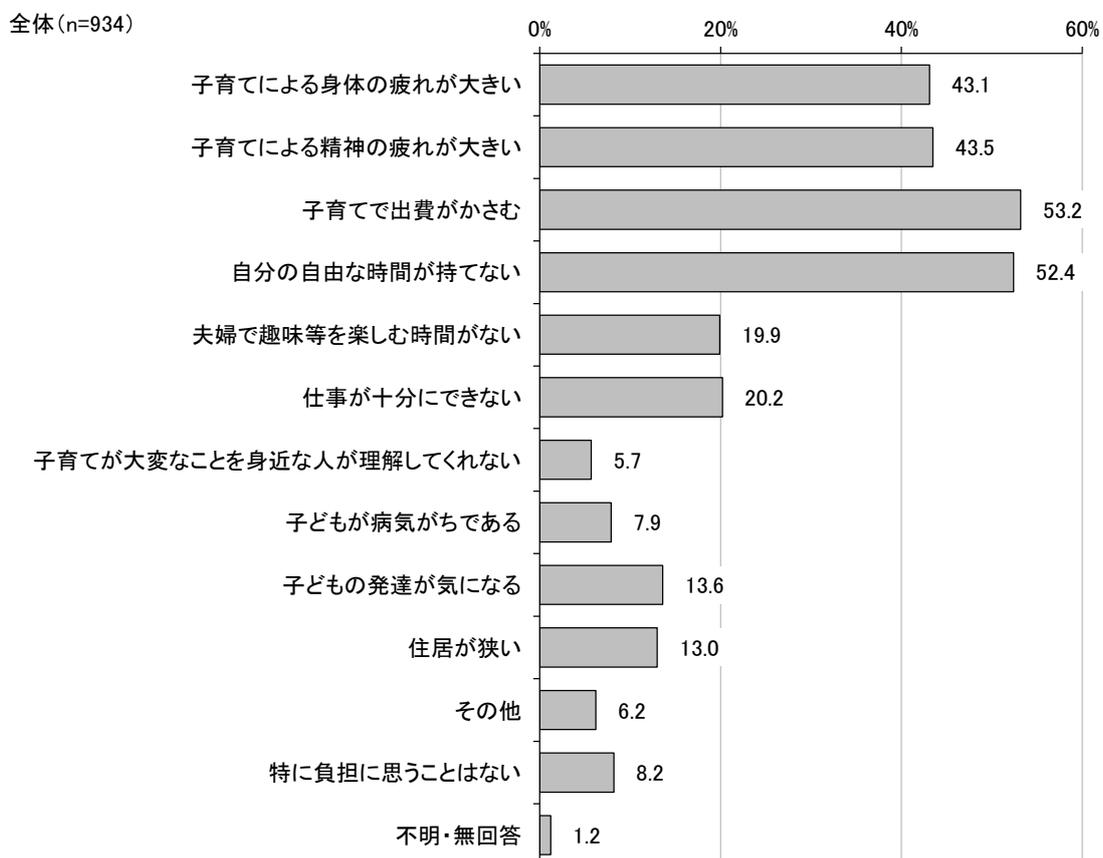
問 30 子育てに関して、喜びや楽しみと覚えることが多いですか。それとも、不安や負担と覚えることが多いですか。(1つに○)

子育てに関しての感じ方についてみると、「喜びや楽しみと覚えることが多い」が 55.6%と最も高く、次いで「喜びや楽しみと覚えることと不安や負担と覚えることが同じくらい」が 39.3%、「不安や負担と覚えることが多い」が 3.6%となっています。



問 31 子育てをする上で、特に負担と思うことはどのようなことですか。(当てはまるものすべてに○)

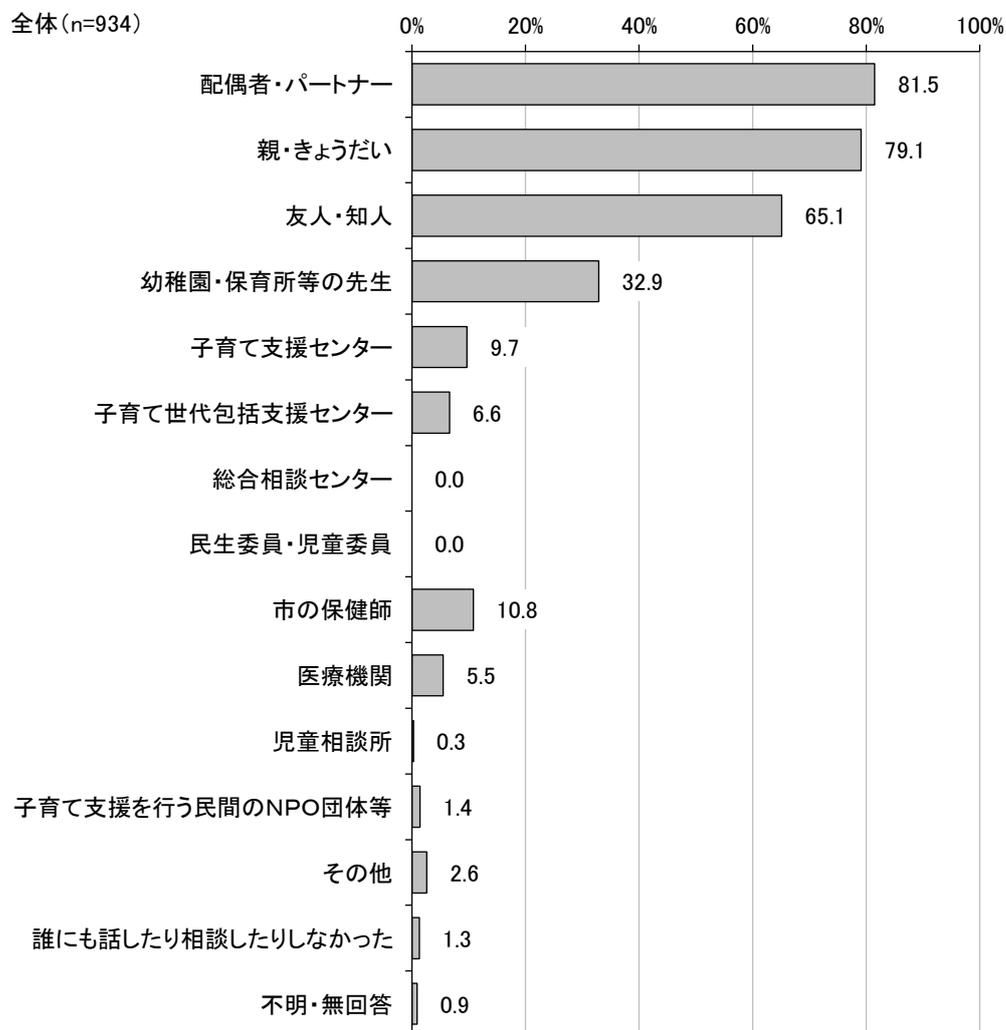
子育てをする上で特に負担と思うことについてみると、「子育てで出費がかさむ」が 53.2%と最も高く、次いで「自分の自由な時間が持てない」が 52.4%、「子育てによる精神の疲れが大きい」が 43.5%となっています。



問 32 あなたは、子育てについて誰（どこ）に話したり相談したりしましたか。

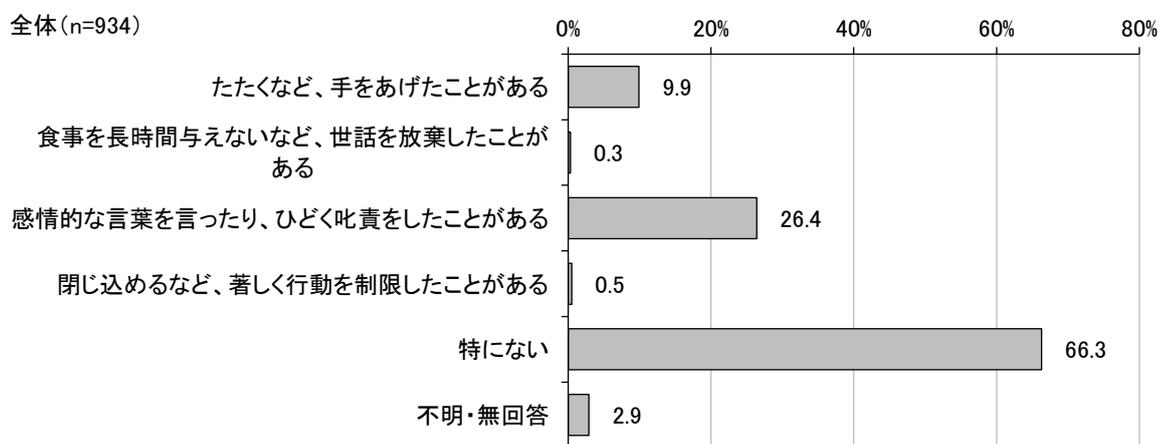
（当てはまるものすべてに○）

子育てに関する相談相手についてみると、「配偶者・パートナー」が 81.5%と最も高く、次いで「親・きょうだい」が 79.1%、「友人・知人」が 65.1%となっています。



問 33 あなたは、この3か月の間にあて名のお子さんに対して次のようなことがありましたか。  
 (当てはまるものすべてに○)

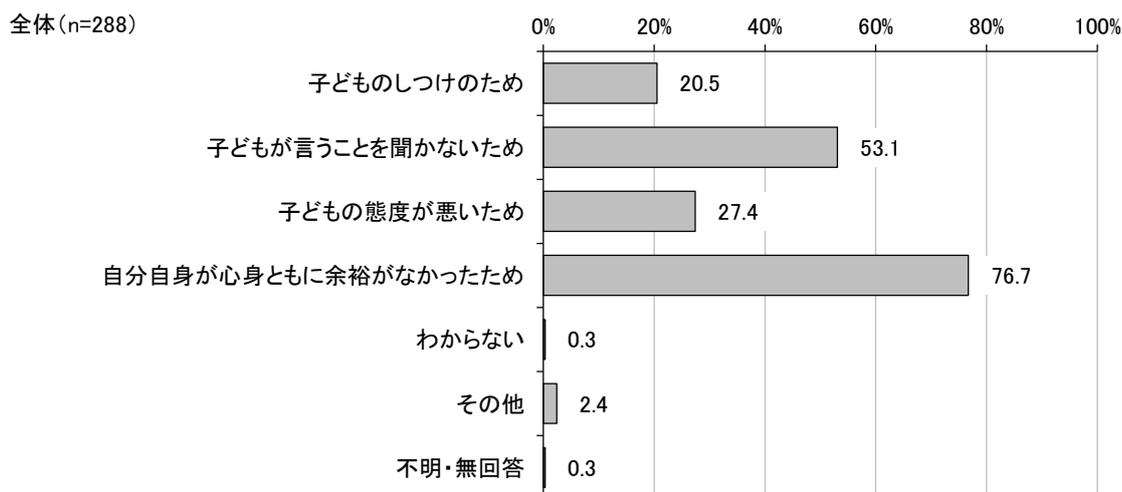
この3か月の間に子どもに対して次のようなことがあったかについてみると、「特にない」が66.3%と最も高く、次いで「感情的な言葉を言ったり、ひどく叱責をしたことがある」が26.4%、「たたくなど、手をあげたことがある」が9.9%となっています。



問 33 で「たたくなど、手をあげたことがある」から「閉じ込めるなど、著しく行動を制限したことがある」のいずれかをを選んだ方

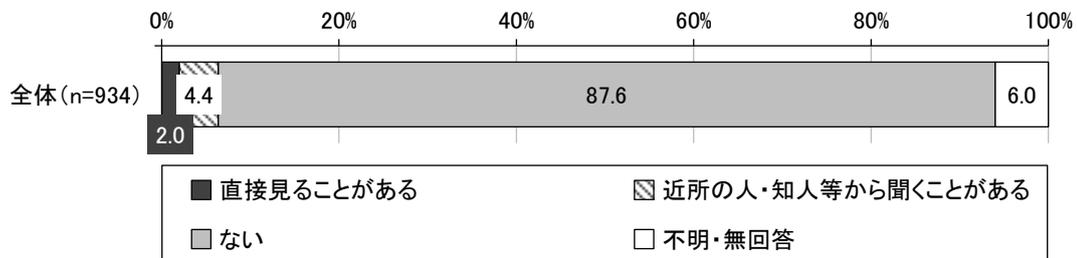
問 33-1 なぜ、そのようなことをしたと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

上記のようなことをした理由についてみると、「自分自身が心身ともに余裕がなかったため」が76.7%と最も高く、次いで「子どもが言うことを聞かないため」が53.1%、「子どもの態度が悪いため」が27.4%となっています。



問 34 あなたは、身近な場所で虐待と思われることを見聞きすることがありますか。(1つに○)

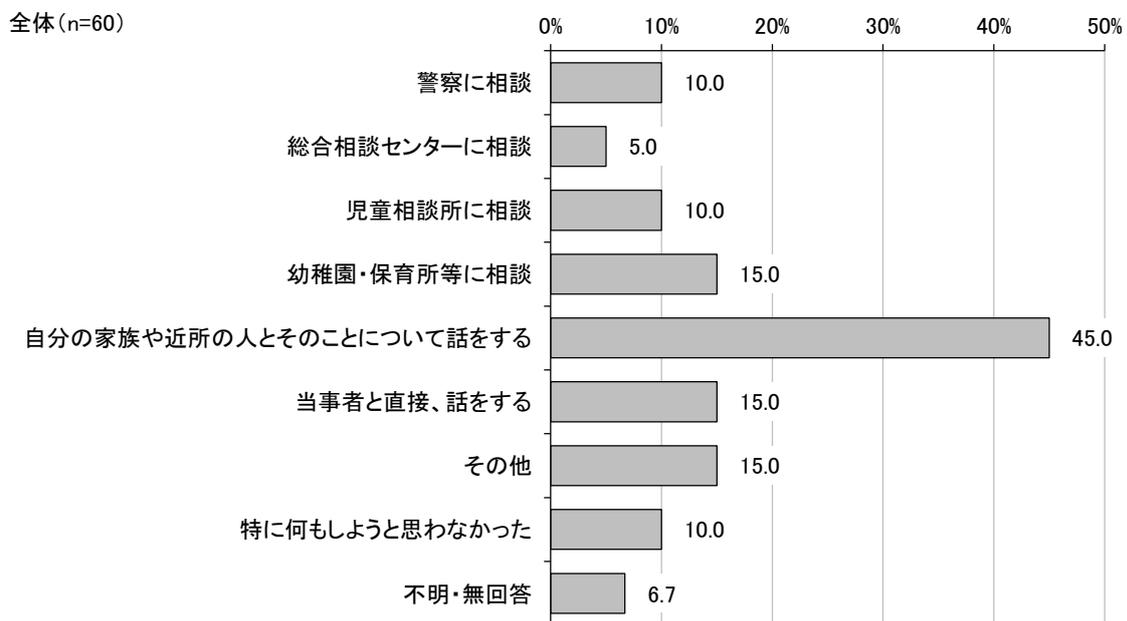
身近な場所で虐待と思われることを見聞きすることがあるかについてみると、「ない」が 87.6%と最も高く、次いで「近所の人・知人等から聞くことがある」が 4.4%、「直接見ることがある」が 2.0%となっています。



問 34 で「直接見ることがある」または「近所の人・知人等から聞くことがある」を選んだ方

問 34-1 そのとき、あなたはどのようにしようと思われましたか。(当てはまるものすべてに○)

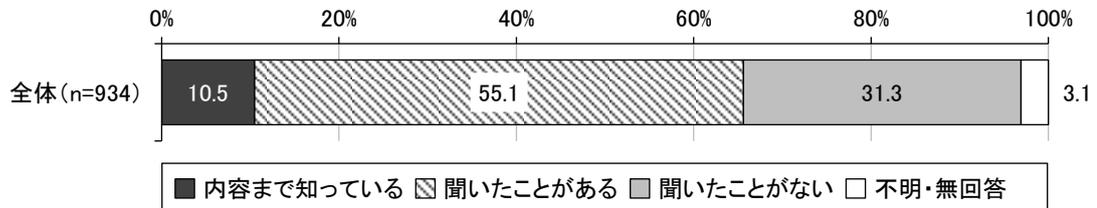
身近な場所で虐待と思われることを見聞きすることがあったときの行動についてみると、「自分の家族や近所の人とそのことについて話をする」が 45.0%と最も高く、次いで「幼稚園・保育所等に相談」「当事者と直接、話をする」が 15.0%となっています。



## II 子どもの権利について

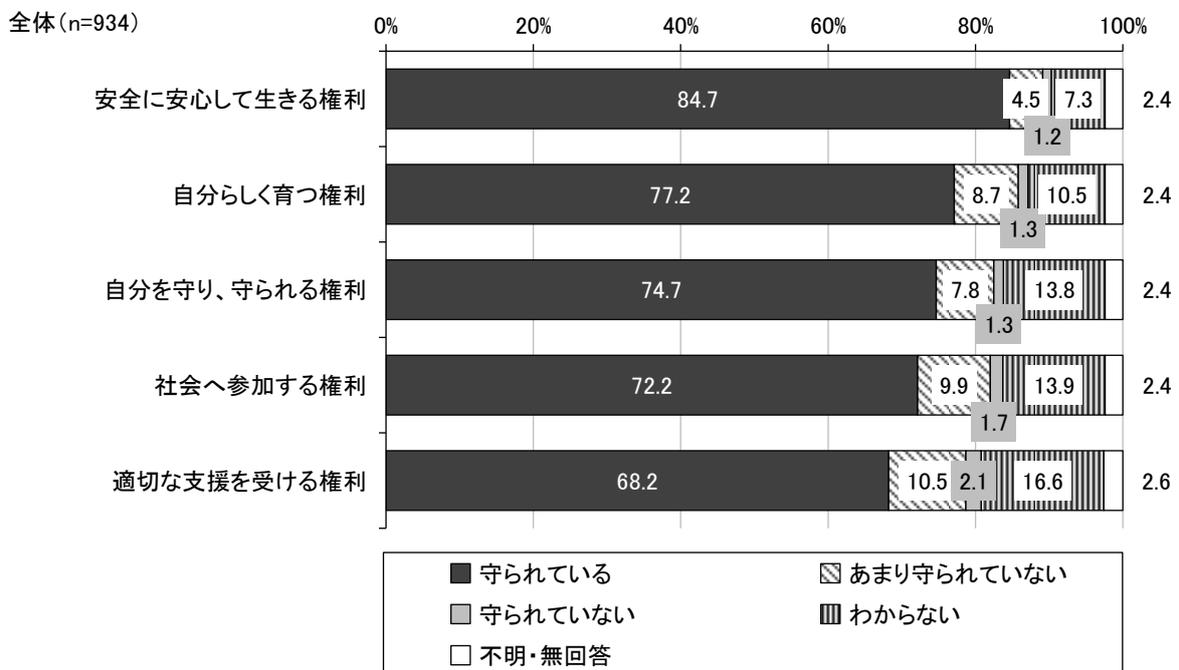
問 35 子どもには生きる・育つ・守られる・参加する権利があります。あなたは子どもの権利について聞いたことがありますか。(1つに○)

子どもの権利に関して聞いたことがあるかについてみると、「聞いたことがある」が 55.1%と最も高く、次いで「聞いたことがない」が 31.3%、「内容まで知っている」が 10.5%となっています。



問 36 1989年に国連で採択された「児童の権利に関する条約」に基づき、石巻市では「石巻市子どもの権利に関する条例」を制定しました。この条例では、特に以下の5つの権利を大切な権利として定めています。あなたは以下の子どもの権利が守られていると思いますか。(それぞれ1つに○)

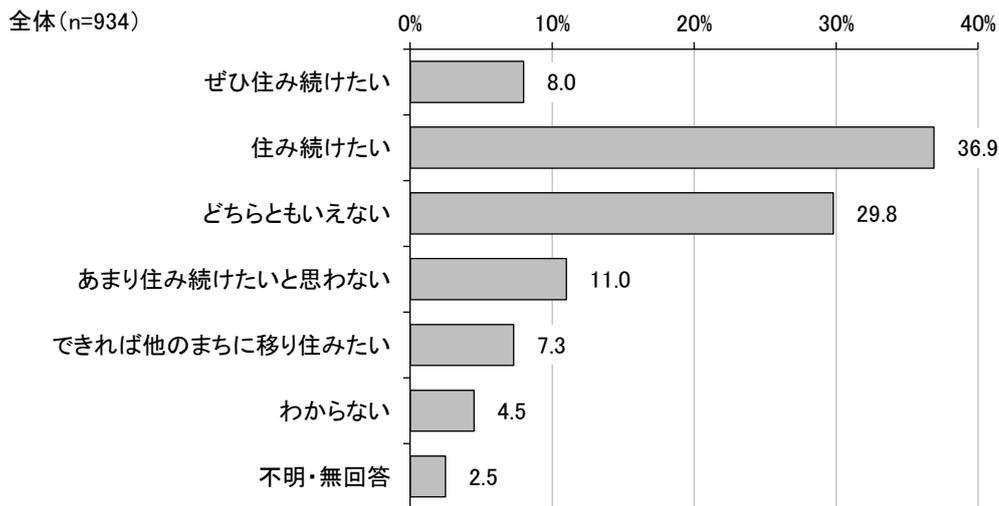
以下の子どもの権利が守られていると思うかについてみると、すべての項目で「守られている」が最も高く、「安全に安心して生きる権利」では8割を超えています。



## 12 子育て支援施策について

問 37 これまでおたずねしたことなどを総合的に判断して、石巻市は子どもを育てながら住み続けたいまちであると思いますか。(1つに○)

石巻市は子どもを育てながら住み続けたいまちであると思うかについてみると、「住み続けたい」が36.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が29.8%、「あまり住み続けたいと思わない」が11.0%となっています。



問 38 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりを進めていく上で、石巻市としてはどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(当てはまるもの5つまでに○)

子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりを進めていく上で本市が力を入れるべきだと思うことについてみると、「子育ての経済的負担の軽減」が79.2%と最も高く、次いで「仕事と子育てが両立できる雇用環境づくり」が55.6%、「多様な保育・教育サービスの充実」が49.1%となっています。

